



歯科総合医育成コース認定医制度 研修科目の概要 (Syllabus) 2019



Continuing Dental Education

基礎的臨床教育（ベーシックコース）、実践的臨床教育（ステップアップコース）、高度専門的臨床教育（アドバンスコース）による体系的なプログラムを構築し推進することで、高度な専門的知識と技術を持つ総合臨床歯科医師の育成を行うことが重要です。歯科医療従事者に対する教育は、歯学部入学後から生涯にわたり連続性のもとで行われるべきです。少子高齢社会の到来に伴う歯科疾病構造の変化や社会ニーズの多様化により、歯科医師に求められる資質・技能は多様化している。これらの変化に対応するため体系的な生涯研修制度として連続性を有する唯一のプログラムです。



〒350-0283 埼玉県坂戸市けやき台 1-1
TEL 049-279-1145
FAX 049-285-6036

目 次

はじめに.....	1
2019 年度明海大学歯科総合医育成コース研修会予定表.....	2
1. 明海大学歯科総合医育成コース認定医制度の概要.....	6
1. 教育理念と人材養成目標.....	6
2. 歯科医療人としてのポリシーとイノベーション.....	6
3. コースポリシー.....	6
4. 認定コース内容.....	6
5. 歯科総合医育成コース認定医：Certificate の称号.....	7
6. 歯科総合医育成コースの修得モデル.....	7
7. 歯科総合医育成コース単位認定委員会.....	8
2. 歯科総合医育成コースの研修プログラム概念.....	9
3. 歯科総合医育成コースの研修プログラム概念図.....	10
4. 歯科総合医育成コース研修カリキュラム年度進行.....	11
5. 歯科総合医育成コース研修カリキュラム年度進行表.....	12
6. 研修科目の概要.....	14
1. Excellent Clinician (クリニカルベーシック・スタートラインコース).....	14
2. Excellent Clinician (クリニカルベーシック・アップデートコース).....	22
3. Excellent Clinician (クリニカルステップアップ・デモンストレーションコース).....	44
4. Distinguished Clinician (保存系治療).....	54
5. Distinguished Clinician (補綴治療の基本).....	63
6. Distinguished Clinician (口腔外科・インプラント治療).....	69
7. Distinguished Clinician (矯正治療).....	72
8. Master Clinician (歯周治療・インプラント治療).....	73
9. Master Clinician (補綴治療).....	77
10. Master Clinician (インプラント治療).....	79
7. 明海大学歯科総合医育成コース認定医制度規則.....	86
第一章 総則.....	86
第二章 評価機構.....	86
第三章 単位認定委員会.....	87
第四章 認定医の資格申請等.....	88
第五章 単位認定の運営及び実施等.....	90
第六章 雑則.....	94

組織図 Organization Chart

はじめに



明海大学長
安井利一

明海大学・朝日大学歯学部生涯研修部」は、1999年本格的な生涯研修センターを設置し、臨床歯科医学向上のための社会貢献活動として、姉妹校のカリフォルニア大学ロサンゼルス校（UCLA）歯学部生涯研修とのジョイントプログラムを共同で推進し、我が国唯一の生涯研修活動として名実ともに発展して参りました。受講された先生方は日本全国各地で地域医療の中心的な役割を担う歯科医師として活躍しており、2018年度末までの修了者は13,000人に達し、さらに海外からの受講者を迎えるなど、国際的な医療貢献活動へと発展しております。

歯科界は日々目覚ましい進歩を遂げており、また少子高齢社会の到来に伴う歯科疾病構造の変化や社会ニーズの多様化によって、歯科医師は新しい情報を吸収して、国民の健康に寄与する姿勢と歯科医療技術・資質などを含めた医療全体の質の向上を図ることが必要とされております。

歯科口腔保健法では「口腔の健康は、国民が健康で質の高い生活を営む上で基礎的かつ重要な役割を果たし、国民の日常生活での歯科疾患予防の取り組みが、口腔の健康保持に極めて有効である。」更に「乳幼児期から高齢期までのそれぞれの時期における口腔とその機能の状態および歯科疾患の特性に応じて、適切かつ効果的に歯科口腔保健を推進することが重要である。」と述べられております。

高度先端医療の最新知見やテクニックを得るために学会やセミナーに参加することは重要です。

明海大学・朝日大学歯学部生涯研修では、高度な専門的知識と技術を持つ総合臨床歯科医師の育成を行うことが重要であると考え、実践的体系的な基礎的臨床教育（ベーシックコース）、実践的臨床教育（ステップアップコース）、高度専門的臨床教育（アドバンスコース）プログラムを構築しました。

2014年度は、従来のプログラムの拡充を図り、歯科医師の臨床経験に合わせて段階的に学んでいただくことによって、受講者の達成度に応じ、段階的に特別な称号を授与することになりました。

2019年度からは、医科歯科連携の推進にあたり、医科・歯科相互の情報の共有化と専門的な知識の収集・理解と活用など、口腔疾患の早期発見や誤嚥性肺炎の予防、また口腔内細菌と糖尿病・虚血性疾患など全身との係わりなど歯科医療の重要性が問われていることから、これらのプログラムを拡充しました。

生涯研修プログラムを通じて学んでいただくことによって、臨床テクニックの向上になり、患者のQOLの向上につながり、自らのモチベーションの向上にも結びつきます。

また、受講者の先生方へのフォローアップシステムとして、生涯研修（CE）連携オープンホスピタルを開催しております。受講者自身の歯科医院の患者様と共に本学大学病院に来院して頂き、診査・診断・検査・治療計画の立案・手術などを両大学のCEプログラム講師陣と共に進めていき、受講者を全面的にサポートしていくシステムです。

明海大学・朝日大学歯学部生涯研修部の事業は、両大学の基本的教育コンセプトとして、学部・大学院から生涯研修（CE）まで歯科医師の生涯研修を通して、更なる臨床歯科医学の向上に貢献してまいります。

最新の歯科医学・臨床を将来にわたりサポートする生涯研修活動を通じて、大学教育を学内に留めることなく、社会のニーズに対応したリカレント教育へと発展させることにより、地域医療はもとより国際的な医療貢献に寄与してまいりますので、ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2019年度明海大学歯科総合医育成コース研修会予定表

年月	日付	曜日	項目	会場	講師
4月	6	土	インプラントベーシックセミナー10日間コース①	浦安	渡辺隆史 横瀬敏志 龍田恒康
	7	日	インプラントベーシックセミナー10日間コース②	浦安	渡辺隆史 横瀬敏志 龍田恒康
	13	土	オーラルリハビリテーション①	浦安	南 清和 河原太郎
	14	日	オーラルリハビリテーション②	浦安	南 清和 河原太郎
	21	日	診査・診断・治療計画	浦安	渡辺隆史
5月	11	土	オーラルリハビリテーション③	浦安	南 清和 河原太郎
	12	日	オーラルリハビリテーション④	浦安	南 清和 河原太郎
			クリニカルベーシック (スタートライン) ①補綴Ⅰ (診査診断と治療方針)	新宿	鈴木 尚
			クリニカルベーシック (スタートライン) ②保存修復	新宿	宮崎真至
	18	土	EBMに基づいた効率的な3次元的根管形成、充填 - 歯内療法を見直す①	浦安	平井 順
	19	日	クリニカルステップアップ (デモ) ①補綴Ⅰ (欠損補綴の選択肢)	新宿	渡辺隆史
			EBMに基づいた効率的な3次元的根管形成、充填 - 歯内療法を見直す②	浦安	平井 順
	25	土	インプラントベーシックセミナー10日間コース③	浦安	崎山浩司 嶋田 淳 龍田恒康
26	日	インプラントベーシックセミナー10日間コース④	浦安	崎山浩司 嶋田 淳 龍田恒康	
6月	3	日	クリニカルベーシック (スタートライン) ③歯内療法	新宿	平井 順
			クリニカルベーシック (スタートライン) ④口腔外科	新宿	坂下英明
	8	土	インプラントベーシックセミナー10日間コース⑤	浦安	辰巳順一 龍田恒康
			クリニカルステップアップ (デモ) ②歯内療法 (歯髄保護とエンド)	新宿	平井 順
	9	日	インプラントベーシックセミナー10日間コース⑥	浦安	辰巳順一 龍田恒康
			歯周治療の診査・診断と治療計画 (歯周治療Ⅰ)	新宿	林丈一朗
	15	土	オーラルリハビリテーション⑤	浦安	南 清和 河原太郎
			歯周基本治療 (歯周治療Ⅱ)	新宿	林丈一朗
16	日	オーラルリハビリテーション⑥	浦安	南 清和 河原太郎	
		歯周外科処置の基本 (歯周治療Ⅲ)	新宿	辰巳順一	
29	土	オープンフラップキュレタージュ (歯周治療Ⅳ)	新宿	辰巳順一	
7月	6	土	インプラントベーシックセミナー10日間コース⑦	新宿	嶋田 淳 龍田恒康
	7	日	クリニカルベーシック (スタートライン) ⑤補綴治療	新宿	南 清和
			クリニカルベーシック (スタートライン) ⑥歯周治療	新宿	伊藤公一
			インプラントベーシックセミナー10日間コース⑧	新宿	嶋田 淳 龍田恒康
	13	土	オーラルリハビリテーション⑦	浦安	南 清和 河原太郎
	14	日	クリニカルステップアップ (デモ) ③歯周治療 (ルートプレーニング)	新宿	林丈一朗
			オーラルリハビリテーション⑧	浦安	南 清和 河原太郎
	20	土	MIを可能とするダイレクトボンディングの臨床テクニック①	新宿	宮崎真至
21	日	MIを可能とするダイレクトボンディングの臨床テクニック②	新宿	宮崎真至	
28	日	クリニカルベーシック (スタートライン) ⑦歯科医療従事者のヒューマンスキル向上講座	新宿	藤田 薫	
		クリニカルベーシック (スタートライン) ⑧患者利益と医療の質	新宿	渡辺隆史	
8月	4	日	CAMBRA [®] 定期管理予防セミナー	新宿	竹下 玲
			スポーツ歯科医学スポーツガード [®] 作製講習会	浦安	安井利一 松本 勝
	25	日	クリニカルベーシック (アップデート) ①歯周治療はバイオロジー	新宿	天野敦雄
			クリニカルベーシック (アップデート) ②口唇育成 (小児歯科)	新宿	増田純一
31	土	インプラントベーシックセミナー10日間コース⑨	浦安	渡辺隆史 龍田恒康	
9月	1	日	クリニカルステップアップ (デモ) ④保存修復 (MI)	新宿	宮崎真至
			インプラントベーシックセミナー10日間コース⑩	浦安	渡辺隆史 龍田恒康
	7	土	咬合論の理解 (補綴Ⅰ)	浦安	渡辺隆史
	8	日	クリニカルベーシック (アップデート) ③臨床解剖学入門	新宿	阿部伸一
			クリニカルベーシック (アップデート) ④補綴Ⅰ (有床義歯)	新宿	上濱 正
			プレパレーションデザインとその考え方 (補綴Ⅱ)	浦安	渡辺隆史
	13	金	UC L A 4間集中実習コース	新宿	Henry H. Takei
	14	土	UC L A 4間集中実習コース	新宿	Henry H. Takei
	15	日	UC L A 4間集中実習コース	新宿	Henry H. Takei
	16	月	UC L A 4間集中実習コース	新宿	Henry H. Takei
	22	日	クリニカルステップアップ (デモ) ⑤総義歯	新宿	上濱 正
	23	月	CAMBRA [®] 定期管理予防セミナー	新宿	竹下 玲
	29	日	クリニカルベーシック (アップデート) ⑤補綴Ⅱ (顎口腔機能と咬合)	新宿	小林義典
クリニカルベーシック (アップデート) ⑥摂食嚥下のメカニズム			新宿	山田好秋	
インプラント埋入時に問題が生じたら			浦安	嶋田 淳	

年月	日付	曜日	項目	会場	講師
10月	5	土	テンポラリークラウンとプロビジョナルレストレーション(補綴Ⅲ)	浦安	渡辺隆史
	6	日	クリニカルステップアップ(デモ)⑥小外科手術(埋伏抜歯)	新宿	坂下英明
			クラウンブリッジの印象から装着まで(補綴Ⅳ)	浦安	渡辺隆史
	12	土	ペリオとインプラントのためのスーチャリングテクニック①	新宿	申基喆
	13	日	ペリオとインプラントのためのスーチャリングテクニック②	新宿	申基喆
			インプラント希望だが骨が少ない症例が来院した	浦安	嶋田 淳
	14	月	歯科衛生士&歯科医師のためのDental Hygiene Processを活用した自律した歯科衛生士養成コース①	浦安	村上恵子 林丈一郎
	19	土	一般臨床に必要な矯正治療:MTMの実際(アップライト)①	浦安	渡辺隆史
	20	日	クリニカルベーシック(アップデート)⑦摂食嚥下リハビリテーション	新宿	植田耕一郎
			クリニカルベーシック(アップデート)⑧臨床歯科矯正	新宿	宮下邦彦
一般臨床に必要な矯正治療:MTMの実際(アップライト)②			浦安	渡辺隆史	
26	土	審美領域における多数歯欠損症例の対処①	新宿	林 揚春	
27	日	審美領域における多数歯欠損症例の対処②	代々木	林 揚春	
11月	4	月	歯科衛生士&歯科医師のためのDental Hygiene Processを活用した自律した歯科衛生士養成コース②	浦安	村上恵子 林丈一郎
	10	日	クリニカルベーシック(アップデート)⑨スポーツデンティスト歯科医学へのいざない	新宿	安井利一
			クリニカルベーシック(アップデート)⑩歯科医院経営	新宿	赤石健司
	16	土	ペリオとインプラントのためのハードティッシュマネジメント①	新宿	申基喆
	17	日	ペリオとインプラントのためのハードティッシュマネジメント②	新宿	申基喆
			インプラント周囲炎が生じたら	浦安	嶋田 淳
	23	土	クリニカルステップアップ(デモ)⑦補綴Ⅲ(半調節性咬合器)	新宿	南 清和
30	土	一般臨床に必要な矯正治療:MTMの実際(エクストルージョン)①	浦安	渡辺隆史	
12月	1	日	歯科衛生士&歯科医師のためのDental Hygiene Processを活用した自律した歯科衛生士養成コース③	浦安	村上恵子 林丈一郎
			一般臨床に必要な矯正治療:MTMの実際(エクストルージョン)②	浦安	渡辺隆史
	8	日	クリニカルベーシック(アップデート)⑪歯科治療に伴う上顎洞合併症	新宿	佐藤公則
			クリニカルベーシック(アップデート)⑫睡眠時無呼吸症候群	新宿	佐藤公則
			上顎洞の大きな上顎臼歯部にインプラントを埋入する(ライブオペ)	浦安	嶋田 淳
	14	土	ペリオドンタル&ペリインプラント・プラスチック・サージェリー(ライブオペ)①	浦安	申基喆
15	日	クリニカルステップアップ(デモ)⑧全身管理	新宿	嶋田 淳	
		ペリオドンタル&ペリインプラント・プラスチック・サージェリー(ライブオペ)②	浦安	申基喆	
2020年 1月	12	日	クリニカルベーシック(アップデート)⑬分子整合栄養医学概論	新宿	金子雅俊
			クリニカルベーシック(アップデート)⑭病巣疾患	新宿	今井一彰
	13	月	CAMBRA™定期管理予防セミナー	新宿	竹下 玲
	18	土	最新の総義歯治療(補綴Ⅵ)	新宿	上濱 正 小林義典
	19	日	旧義歯を用いた総義歯治療の実際(補綴Ⅴ)	新宿	河原英雄 上濱 正
			審美的インプラント修復のために	浦安	嶋田 淳
	25	土	臨床審美歯科①	浦安	南 清和 河原太郎
26	日	クリニカルステップアップ(デモ)⑨デジタルデンティストリー	新宿	貞光謙一郎	
		臨床審美歯科②	浦安	南 清和 河原太郎	
2月	1	土	小外科の基本1	浦安	坂下英明
	2	日	クリニカルベーシック(アップデート)⑮歯科臨床に必要な医療人権と医療水準の担保	新宿	永松榮司
			クリニカルベーシック(アップデート)⑯健口から、健幸へ	新宿	西田 互
			小外科の基本2 粘膜疾患	浦安	坂下英明 草間 薫
	8	土	アドバンスド・ペリオドンタル・フラップサージェリー(ライブオペ)①	浦安	申基喆
	9	日	クリニカルステップアップ(デモ)⑩診断と治療計画	新宿	鈴木 尚
			アドバンスド・ペリオドンタル・フラップサージェリー(ライブオペ)②	浦安	申基喆
	16	日	クリニカルベーシック(アップデート)⑰がんと向き合う	新宿	垣添忠生
			クリニカルベーシック(アップデート)⑱脳卒中回復期における医科歯科連携診療の現状	新宿	井林雪郎
	22	土	臨床審美歯科③	浦安	南 清和 河原太郎
23	日	歯科衛生士&歯科医師のためのDental Hygiene Processを活用した自律した歯科衛生士養成コース④	浦安	村上恵子 林丈一郎 龍田恒康	
		臨床審美歯科④	浦安	南 清和 河原太郎	
3月	8	日	クリニカルベーシック(アップデート)⑲自立支援介護(自立支援歯科)	新宿	竹内孝仁
			クリニカルベーシック(アップデート)⑳咀嚼と全身機能	新宿	河原英雄
	15	日	予防とメンテナンス	浦安	渡辺隆史

1. 明海大学「歯科総合医」育成コース認定医制度の概要

1. 明海大学「歯科総合医」育成コース認定医制度の概要

1. 教育理念と人材養成目標

急速な少子高齢化の進展及び疾病構造の変化に伴い、国民の健康寿命の必要性が著しく増大した。

国民の生涯にわたる健康の保持増進を図るため、歯科口腔領域に関わる高度総合医療人を養成することを目的とする。

2. 歯科医療人としてのポリシーとイノベーション

- (1) 歯科口腔保健医療及び福祉領域においては、卒後教育においても恒常的な生涯にわたる学修が必須である。
- (2) 社会及び国民のニーズに応える知識・技能・態度・人格を有する歯科医師を養成する生涯教育プログラムの構築が急務と考えられる。
- (3) 口腔の健康は、国民が健康で質の高い生活を営む上で基礎的に重要な役割を果たす。国民の日常生活での歯科疾患予防の取り組みは、口腔の健康保持に極めて有効である。そのため歯科医師は、乳幼児期から高齢期までのライフステージにおける口腔とその機能を踏まえ、適切かつ効果的に歯科口腔保健を推進することが重要である。
- (4) そのために歯科医療従事者（歯科医師、歯科衛生士、歯科技工士など）は、他職種との連携も含めて専門家としての責務を果たさなければならない。
- (5) 今後の我が国の歯科保健医療福祉の方向を考慮すると、「乳幼児から高齢者まで、口腔の健康、保持、増進に関する知識の普及・啓発、診査、診断、予防、管理」ができ、更に国民に「口腔の健康を基礎とした全身の健康と生活の質の向上」を提供できる総合的な臨床知識・手技を有する総合臨床歯科医師が求められる。

3. コースポリシー

- (1) クリニカルベーシックコース、クリニカルステップアップコース、アドバンスコースによる体系的なプログラムを構築し推進することで、高度な専門的知識と技術を持つ総合臨床歯科医師の育成を行う。
- (2) 少子高齢社会の到来に伴う歯科疾病構造の変化や社会ニーズの多様化により、歯科医師に求められる社会的資質や歯科医学知識・技能は変化し多様化している。
歯科医療従事者に対する教育は、歯学部入学後から生涯にわたり継続性をもって行われるべきである。
- (3) これらの変化に対応するため体系的な生涯研修制度としての研修プログラムを推進する。

4. 認定コース内容

- (1) このプログラムの参加者は、①トピックスとして研修を修得する従来型の受講者と②マスタークリニシャンコース（Master Clinician Course）を修得する受講者及び③明海大学・朝日大学大学院歯学研究科連携プログラムによる受講者に区分される。
- (2) 認定制度のプログラム受講の有効性は、2009年度以降の受講生すべてが対象となる。
- (3) 歯科医師生涯研修を推進する立場から、認定医資格の修得期間の有効期限は、新規受講年度から原則として、次のとおりとする。

区分	期間	備考
(1) Excellent Clinician	3年	
(2) Distinguished Clinician	3年	
(3) Master Clinician	5年	

5. 歯科総合医育成コース認定医：Certificateの称号

所定の単位を修得した受講生は、理解度テスト、症例発表等により総合評価によって、歯科総合医育成コース単位認定委員会は、次のとおり称号を授与する。

- (1) **Excellent Clinician** は、クリニカルベーシックコースとクリニカルステップアップコースを修了し、一定の知識・技術を有し、適切な診断と治療を行うことができるとともに人格的に優れた歯科医師に与える。
- (2) **Distinguished Clinician** は、**Excellent Clinician** を授与された者がインターミディエイトコースを修了し、保存修復系治療・補綴治療の基本・口腔外科インプラント治療等の知識・能力を高めた口腔機能の向上に寄与できるとともに人格的に優れた歯科医師に与える。
- (3) **Master Clinician** は、**Distinguished Clinician** を授与された者がアドバンスコースを修了し、歯周治療・インプラント治療・補綴治療・インプラント治療等の知識、能力を高め、口腔機能や全身的な評価ができ、なおかつ、豊富な臨床経験を有するとともに人格的に優れた歯科医師に与える。

6. 歯科総合医育成コースの修得モデル

(2019年4月現在)

認定資格	区分	年次	時間	単位	備考
(1)Excellent Clinician	クリニカルベーシック	1・2	54	3.6	
	口腔健康管理	1・2	24	0.8	
	スポーツ歯科	1・2	6	0.2	
	クリニカルステップアップ	1・2	54	3.6	
	理解度テスト 症例発表				
	計		138	8.2	
(2)Distinguished Clinician	クリニカルベーシック	1・2	54	3.6	
	口腔健康管理	1・2	24	0.8	
	スポーツ歯科	1・2	6	0.2	
	クリニカルステップアップ	1・2	54	3.6	
	保存系治療	3・4	91	3.2	
	補綴治療の基本	3・4	36	1.2	
	口腔外科・インプラント治療	3・4	72	2.4	
	MTM・矯正治療	3・4	24	0.8	
	理解度テスト 症例発表				
計		361	15.8		
(3)Master Clinician	クリニカルベーシック	1・2	54	3.6	
	口腔健康管理	1・2	24	0.8	
	スポーツ歯科	1・2	6	0.2	
	クリニカルステップアップ	1・2	54	3.6	
	保存系治療	3・4	91	3.2	
	補綴治療の基本	3・4	36	1.2	
	口腔外科・インプラント治療	3・4	72	2.4	
	MTM・矯正治療	3・4	24	0.8	
	歯周治療・インプラント治療	5・6・7・8	44	1.6	
	補綴治療	5・6・7・8	72	2.4	
	インプラント治療	5・6・7・8	42	1.4	
	理解度テスト 症例発表 口頭試問				
合計		519	21.2		

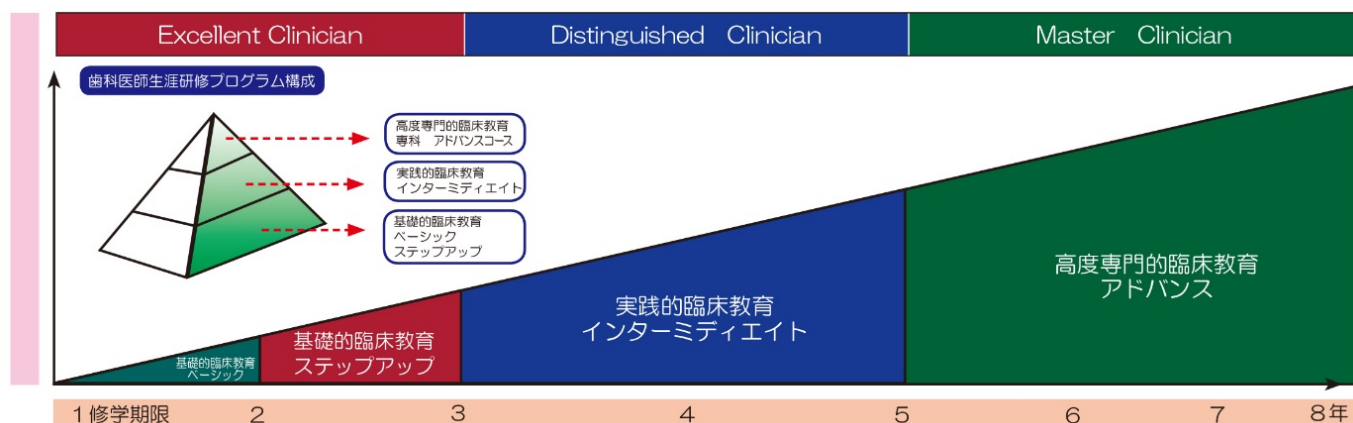
7. 歯科総合医育成コース単位認定委員会

(委員)

1. 委員長 (歯科医師) 鈴木 尚 ナオ歯科クリニック院長
明海大学歯学部臨床教授
2. 副委員長 (歯科医師) 上濱 正 ウエハマ歯科医院院長 明海大学歯学部生涯研修部副部長
明海大学歯学部臨床教授
3. 副委員長 (歯科医師) 渡辺隆史 小滝歯科医院院長 明海大学歯学部生涯研修部副部長
明海大学歯学部臨床教授
4. 副委員長 (歯科医師) 俵木 勉 (医)いづみや歯科院長 明海大学歯学部生涯研修部副部長
明海大学歯学部臨床教授
5. 委員 (歯科医師) 河津 寛 河津歯科医院院長 明海大学歯学部生涯研修部部長
明海大学歯学部臨床教授
6. 委員 (歯科医師) 伊藤公一 日本大学名誉教授 元日本歯周病学会会長
7. 委員 (歯科医師) 上野道生 上野歯科医院院長
8. 委員 (歯科医師) 河原英雄 河原英雄歯科医院院長
9. 委員 (学識経験者) 大友克之 (学)朝日大学学長
10. 委員 (学識経験者) 赤石健司 (学)明海大学・朝日大学常務理事
明海大学客員教授 朝日大学非常勤講師
11. 委員 (学識経験者) 油井香代子 医療ジャーナリスト

2. 歯科総合医育成コースの研修プログラム概念

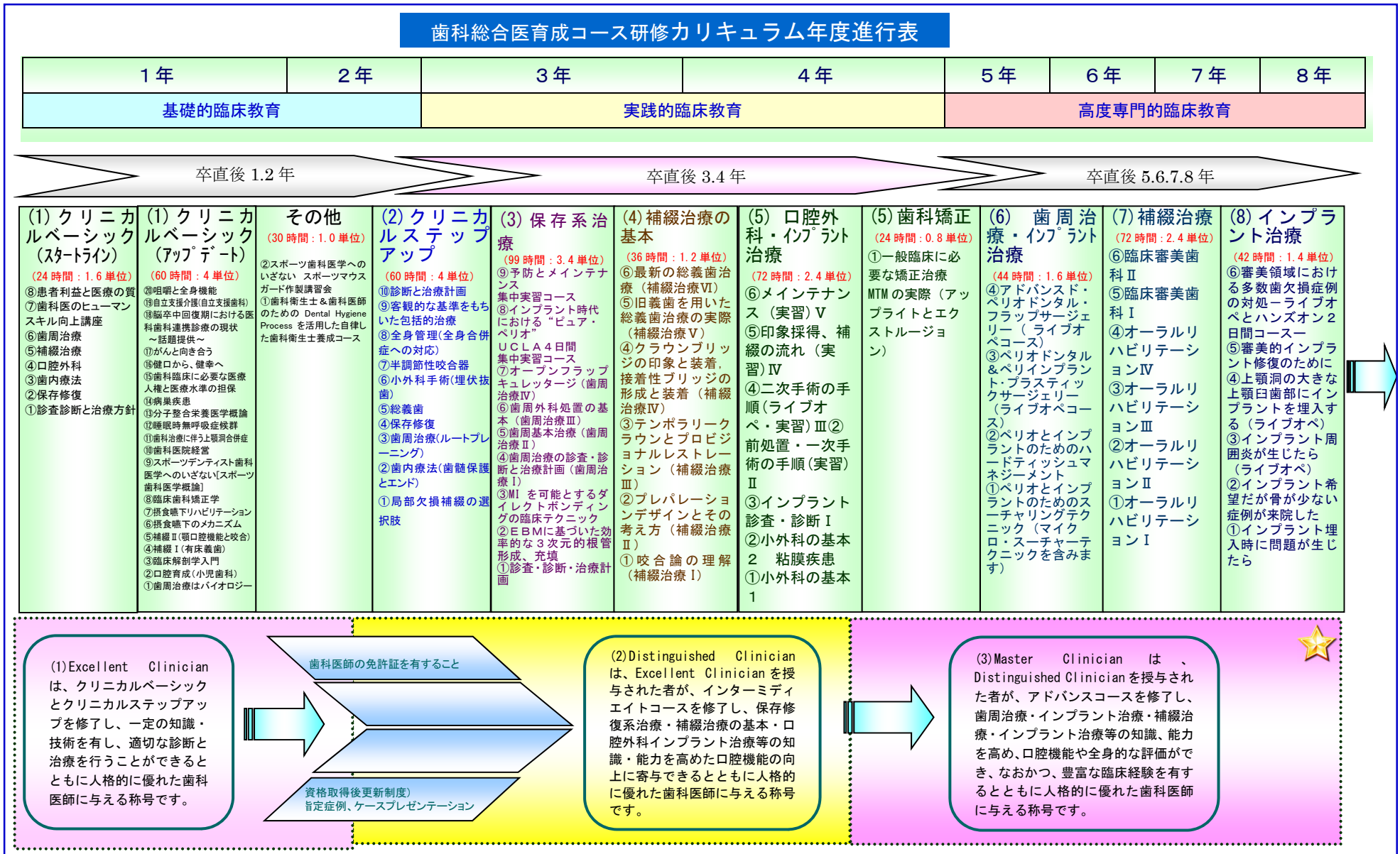
Excellent Clinician				Distinguished Clinician	Master Clinician	
基礎的臨床教育				実践的臨床教育	高度専門的臨床教育	
クリニカルベーシック (スタートラインコース)	クリニカルベーシック (アップデートコース)	その他	クリニカルステップアップ	インターミディエイト	アドバンス	
1	診査診断と治療方針	歯周治療はバイオロジー	歯科衛生士 & 歯科医師のための Dental Hygiene Process を活用した自律した歯科衛生士養成コース	診断と治療計画	診査・診断・治療計画	オーラルリハビリテーション
2	保存修復	口腔育成(小児歯科)	スポーツ歯科医学へのいざない スポーツマウスガード作製講習会	局部欠損補綴の選択肢	EBMに基づいた効率的な3次元的根管形成、充填 - 歯内療法を見直す-	臨床審美歯科
3	歯内療法	臨床解剖学入門		歯内療法(歯髄保護とエンド)	歯周治療の診査・診断と治療計画(歯周治療I)	インプラント埋入時に問題が生じたら
4	口腔外科	補綴I(有床義歯)		歯周治療(ルートプレーニング)	歯周基本治療(歯周治療II)	インプラント希望だが骨が少ない症例が来院した
5	補綴治療	補綴II(顎口腔機能と咬合)		保存修復	歯周外科処置の基本(歯周治療III)	インプラント周囲炎が生じたら(ライブオペ)
6	歯周治療	摂食嚥下のメカニズム		総義歯	オープンフラップキュレタージ(歯周治療IV)	上顎洞の大きな上顎臼歯部にインプラントを埋入する(ライブオペ)
7	歯科医のヒューマンスキル向上講座	摂食嚥下リハビリテーション		小外科手術(埋伏抜歯)	MIを可能とするダイレクトボンディングの臨床テクニック	審美的インプラント修復のために
8	患者利益と医療の質	臨床歯科矯正学		半調節性咬合器	咬合論の理解(補綴I)	審美領域における多数歯欠損症例の対処-ライブオペとハンズオン2日間コース-
9		スポーツデンティスト歯科医学へのいざない[スポーツ歯科医学概論]		全身管理(全身合併症への対応)	プレパレーションデザインとその考え方(補綴II)	ペリオとインプラントのためのスーチャリングテクニック(マイクロ-スーチャーテクニックを含みます)
10		歯科医院経営		客観的な基準をもちいた包括的治療	テンポラリークラウンとプロビジョナルレストレーション(補綴III)	ペリオとインプラントのためのハードティッシュマネジメント
11		歯科治療に伴う上顎洞合併症			クラウンブリッジの印象から装着まで(補綴IV)	ペリオドンタル&ペリインプラント・プラスチックサージェリー(ライブオペ)
12		睡眠時無呼吸症候群			一般臨床に必要な矯正治療 MTMの実際(アップライトとエクストルージョン)	アドバンスド・ペリオドンタル・フラップサージェリー(ライブオペ)
13		分子整合栄養医学概論			最新の総義歯治療(補綴V)	
14		病巣疾患			旧義歯を用いた総義歯治療の実際(補綴VI)	
15		歯科臨床に必要な医療人権と医療水準の担保			小外科の基本1	
16		健口から、健幸へ			小外科の基本2 粘膜疾患	
17		がんと向き合う			予防とメンテナンス	
18		脳卒中回復期における医科歯科連携診療の現状 ~ 話題提供 ~			UCLA4日間集中実習コース インプラント時代における“ピュア・ペリオ”	
19		自立支援介護(自立支援歯科)			インプラントベーシックセミナー10日間コース	
20		咀嚼と全身機能				
修学期限	1~2年			3~4年	5~8年	



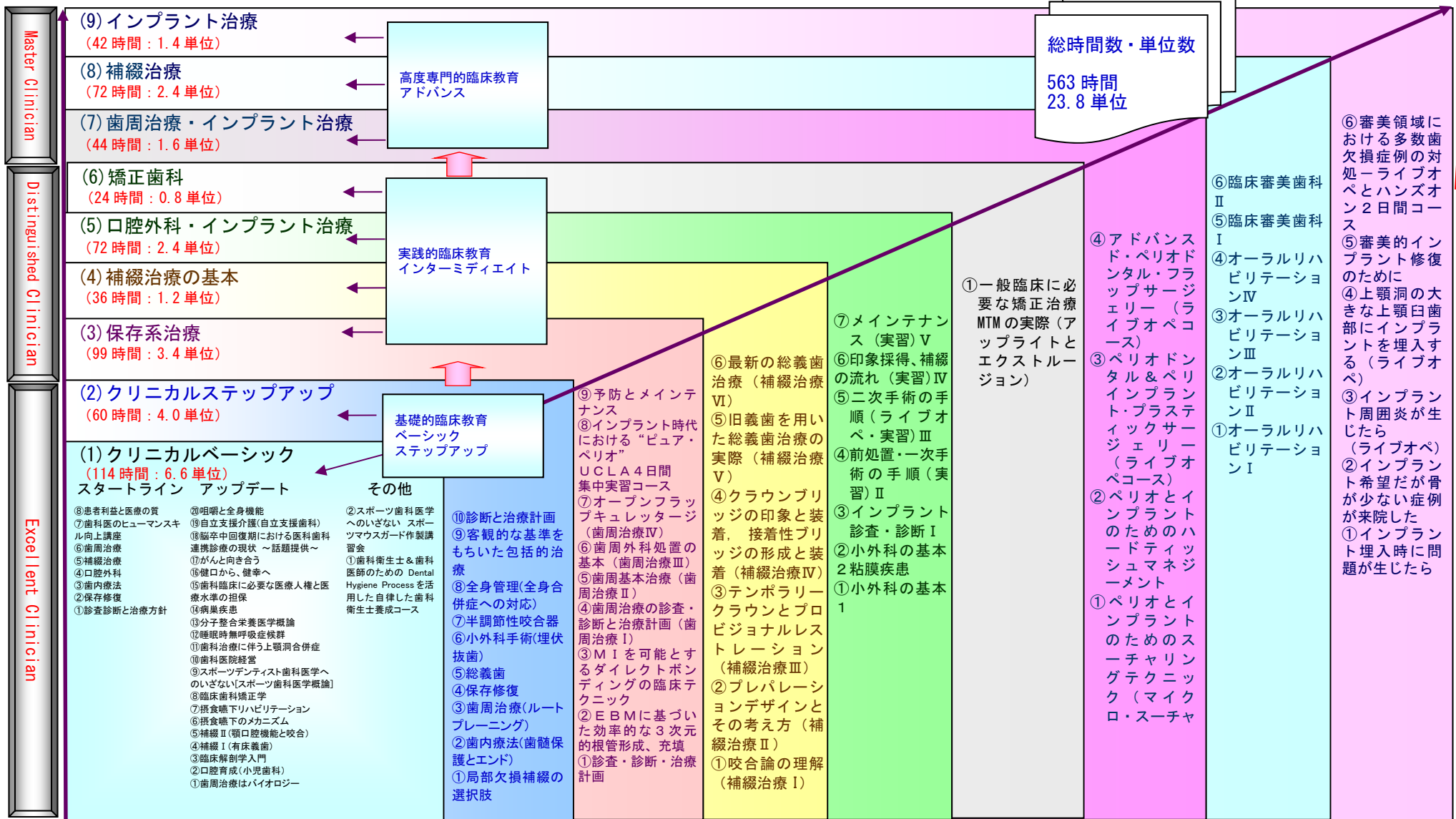
3. 歯科総合医育成コースの研修プログラム概念図

歯科総合医育成コースプログラム概念												
Master Clinician Course												
Continuing Dental Education Master Clinician Course												
Excellent Clinician				Distinguished Clinician				Master Clinician				
講義・デモ				講義・デモ・実習・ライブ				講義・デモ・実習・ライブ				
期間												
15												
14												
13												
12												
11												
10												
9												
8												
7												
6												
5												
4												
3												
2												
1												
日												
Meikai University & Asahi University school of Dentistry												
歯科総合医育成コース(Master Clinician Course) : Certificateの称号 1. Excellent Clinicianは、クリニカルベーシックとクリニカルステップアップを修了し、一定の知識・技術を有し、適切な診断と治療を行うことができるとともに人格的に優れた歯科医師に与える称号です。 2. Distinguished Clinicianは、Excellent Clinicianを授与された者が、インターミディエイトコースを修了し、保存修復系治療・補綴治療の基本・口腔外科インプラント治療等の知識・能力を高めた口腔機能の向上に寄与できるとともに人格的に優れた歯科医師に与える称号です。 3. Master Clinicianは、Distinguished Clinicianを授与された者が、アドバンスコースを修了し、歯周治療・インプラント治療・補綴治療・インプラント治療等の知識、能力を高め、口腔機能や全身的な評価ができ、なおかつ、豊富な臨床経験を有するとともに人格的に優れた歯科医師に与える称号です。												

4. 歯科総合医育成コース研修カリキュラム年度進行



5. 歯科総合医育成コース研修カリキュラム



6. 研修科目の概要

6. 研修科目の概要

1. Excellent Clinician (クリニカルベーシック・スタートライン)

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス			
Master Clinician Course		<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician	
①カテゴリー	<input checked="" type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療		
②コースの名称 (英文)	診査診断と治療方針		
③コースの単位	コース時間	3 H	コース単位 0.2
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1. 症例の多様性を理解する 2. 漠然とした病名診断でなく、治療に結びつく細密な診断法ができる 3. 口腔内の病態を分析して、個体のリスク要因を理解する 4. 口腔内に発現する力の影響を知る		
	SBOS (受講することによって得られる項目) 1. 口腔内の現症観察ができる 2. 疾病のタイプを理解する 3. 「力」の種類を推測できる 4. 現症の要因を推測できる 5. 治療を組み立てることが出来る		
⑤教育担当者	鈴木 尚		
⑥配布資料	レジュメ		
⑦必要機材	プロジェクター、ポインター		
⑧参考図書等	1. 勤務医として働くということ 医歯薬出版(株) 2010.6 2. これで解決! 欠損歯列の臨床診断 医歯薬出版(株) 2012.4 3. 経過から学ぶ欠損補綴の診断とマネジメント 補綴誌、2(4):209~217.2010.		
⑨その他			
⑩備考			

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course	<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician			
①カテゴリー	<input checked="" type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称 (英文)	保存修復「MI を可能とするダイレクトボンディング」			
③コースの単位	コース時間	3 H	コース単位	0.2
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1. 歯科臨床におけるコンポジットレジン修復の位置付けを理解する。 2. 歯質接着システムの臨床における利点を学修する。 3. 歯質接着機構を理解するとともにその性能を活かす手法を学修する。 4. コンポジットレジンの種類とその選択法について学修する。			
	SBOs (受講することによって得られる項目) 1. 歯質接着の臨床的意義を述べることができる。 2. 接着システムの種類と接着機構について説明できる。 3. 適切なコンポジットレジンを選択できる。 4. コンポジットレジン修復の臨床手技を理解し、それを実践できる。			
⑤教育担当者	宮崎真至			
⑥配布資料	テキスト			
⑦必要機材	プロジェクター、ホワイトボード			
⑧参考図書等				
⑨その他				
⑩備考				

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course	<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician			
①カテゴリー	<input checked="" type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称 (英文)	歯内療法「歯髄保存の重要性と失敗しない歯内療法の基礎知識・手技」 Clinical Endodontics			
③コースの単位	コース時間	3 H	コース単位	0.2
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1. 歯を失う原因を理解する。 2. う窩における健康象牙質を理解する。 3. 歯髄は象牙質をつくることを理解する。 4. 歯内療法は歯の保存における最後の手段であることを理解する。 5. 根管内壁拡大形成には手指の感覚こそが重要であることを理解する。 <hr/> SBOS (受講することによって得られる項目) 1. 残せる歯髄、残せない歯髄の診断が正しくできる。 2. 理想的な根管内壁拡大形成が終了しているか否かの評価ができる。 3. 根管充填後の考察をすることができるようになる。			
⑤教育担当者	平井 順			
⑥配布資料	スライド一部印刷			
⑦必要機材	プロジェクター、ホワイトボード			
⑧参考図書等	<ul style="list-style-type: none"> ●『臨床歯内療法学-JH エンドシステムを用いて-』 (著者：平井順、高橋慶壮/発行：クインテッセンス出版) ●『クリニカル・ベーシック講座』 (監修：明海大学歯学部生涯研修部/発行：Medical Tribune) ●『Endodontic Therapy』 (著者：S. Weine/発行：Mosby) ●『Dental Clinics of North America cleaning and shaping the root canal』 (著者：Schilder H./発行：Elsevier) 			
⑨その他				
⑩備考				

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course	<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician		
①カテゴリー	<input checked="" type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療		
②コースの名称 (英文)	口腔外科「抜歯術の基本」		
	Basic course of Oral Surgery –Tooth Extraction–		
③コースの単位	コース時間	3 H	コース単位 0.2
④プログラム概要	GIO(一般目標) 抜歯は古くから歯科医療の基本とされてきた。しかし、近年の急速な歯科医療技術の進歩により、卒前卒後の臨床教育では、抜歯教育は軽視されてきたとも言える。また、多くの臨床家が専門家による指導や基本理論の理解がないまま臨床的に満足しているとも言える。一方、抜歯には EBM に乏しい点が多いが、NBM (Narrative Based Medicine) の概念に基づく低侵襲な抜歯を理解していただきたい。		
	SBOs (受講することによって得られる項目) 1 抜歯の基本理論の理解 2 抜歯器具の正しい使用法 3 低侵襲な抜歯の考え方 4 服薬中の患者での抜歯		
⑤教育担当者	坂下英明		
⑥配布資料	レジュメ		
⑦必要機材	プロジェクター		
⑧参考図書等	抜歯テクニックコンプリートガイド、クインテッセンス出版 口腔外科治療 失敗回避のためのポイント 47、クインテッセンス出版 今から始める外科学総論に基づいたインプラント外科、クインテッセンス出版 抜歯器具—その奇妙なものたちの物語、口腔保険協会 サクシント口腔外科学、学研書院 口腔外科学、学研書院 若き歯科医師のためのクリニカル・ベーシック講座、メディカルトリビューン		
⑨その他			
⑩備考			

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course	<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician			
①カテゴリー	<input checked="" type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称 (英文)	補綴治療「咬合修復治療の基本知識・手技をマスターする」			
③コースの単位	コース時間	3 H	コース単位	0.2
④プログラム概要	GI0(一般目標) 1. 一口腔一単位の重要性を理解する。 2. 資料収集の重要性、歯科治療の流れを理解する。 3. 咬合学習の重要性を理解する。 4. 修復における診断、プレパレーションを理解する。 5. 咬合再構成の必要性を理解する。			
	SBOs (受講することによって得られる項目) 1. 一口腔一単位でのアプローチができるようになる。 2. 資料収集をおこない、包括的診断の必要性を理解することができる。 3. 咬合再構成修復への治療法の理解出来るようになり、 将来歯科医師がマスターすべき目標設定ができるようになる。			
⑤教育担当者	南 清和			
⑥配布資料	講義スライドレジュメ			
⑦必要機材	プロジェクター、ホワイトボード			
⑧参考図書等	若き歯科医師のためのクリニカル・ベーシック講座 (株式会社メディカルトリビューン)			
⑨その他				
⑩備考				

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course		<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician	
①カテゴリー	<input checked="" type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療		
②コースの名称 (英文)	歯周治療「患者のためになる歯周治療の基本を学ぼう！」 Periodontics “Let’s try to study basic periodontal therapy for the patient”		
③コースの単位	コース時間	3 H	コース単位 0.2
④プログラム概要	GIO(一般目標) これまでに学んできた臨床に必要な歯周病の基礎知識を復習し、整理整頓することが、学習者の理解を深める基本となる。次いで歯周病患者に必要な合理的な歯周治療体系を理解することで、診査、診断、予後判定、症例分析、治療計画の立案ができるようになり、原因の除去とコントロールするための基本テクニックを学べるようになる。さらに、歯周治療を成功させるためには、歯科医療従事者のみならず患者の理解と協力が不可欠であることが理解できる。人生 80 年の時代において、適切な歯周治療によって健康寿命を延伸できる可能性を歯科医療従事者が推進することができることを理解する。 SBOs (受講することによって得られる項目) 1. 歯周病の原因を理解することで原因除去のテクニックを理解できる。 2. エビデンスに基づいた予後判定を学ぶことで長期的な歯周治療計画が立案できる。 3. 歯周治療の基本テクニックを学ぶことで先進的な歯周治療が実施できるようになる。 4. 歯周治療を行うことで患者の口腔のみならず全身の健康の維持と管理ができる。		
⑤教育担当者	伊藤公一		
⑥配布資料	レジュメ		
⑦必要機材	プロジェクターとスクリーン		
⑧参考図書等	臨床歯周病学 (医歯薬出版) 歯周病の検査・診断・治療計画の指針 2008 (日本歯周病学会) 歯周病患者における抗菌療法の指針 2010 (日本歯周病学会) 歯周病患者における再生治療のガイドライン 2012 (日本歯周病学会) 糖尿病患者に対する歯周治療ガイドライン改訂第 2 版 2014 (日本歯周病学会) 歯周治療の指針 2015 (日本歯周病学会)		
⑨その他	DVDジャーナル歯周外科手術マスターシリーズ Vol. 1~3 (クインテッセンス出版) ペリオのための重要 16 キーワードベスト 320 論文 (クインテッセンス出版)		
⑩備考			

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course	<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician			
①カテゴリー	<input checked="" type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称 (英文)	歯科医療従事者のヒューマンスキル向上講座			
	Dental business or Service Management			
③コースの単位	コース時間	3 H	コース単位	0.2
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1. 歯科医院を「サービスビジネス」と捉え、「優れたサービスとは何か」を理解する。 2. ビジネスの最後の決め手は「人間力」であることを理解し、そのために何をすることがあるかを学ぶ。 3. 選ばれる歯科医院として「歯科医師のブランド力」「歯科医院のブランド力」向上の方法を学ぶ			
	SBOs (受講することによって得られる項目) 1. 歯科医師に必要なコミュニケーション能力 (傾聴のスキル・質問のスキル) を磨くことが出来る。 2. ビジネスマン・経営者としての「たたずまい」と「接し方」を身に付けることが出来る。 3. 歯科医院におけるチーム力の向上を図れるようになる			
⑤教育担当者	藤田 薫			
⑥配布資料	カスタマイズ・テキスト			
⑦必要機材	プロジェクター ホワイボード			
⑧参考図書等				
⑨その他				
⑩備考				

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course	<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician			
①カテゴリー	<input checked="" type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称 (英文)	患者利益と医療の質			
	Patient benefit and medical quality			
③コースの単位	コース時間	3 H	コース単位	0.2
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1. 真の患者利益とは何について討議し理解を深める 2. 医療の質を上げるには何を研鑽していけば良いか解説し、今後の臨床医としてスキルアップして行くための研鑽方法を検討する 3. 診査診断から治療計画までの流れを整理する 4. 成功率を高める治療法を選択する選択基準について解説し理解を深める			
	SBOs (受講することによって得られる項目) 1. 総合医としてのゴールに向かうために何が必要か、その研鑽方法がわかる 2. 正しい診断を得るために必要な資料収集について学ぶことができる 3. リスクを回避し、臨床の成功率を高める治療の選択基準を学ぶ事ができる 4. 患者利益を考えた診察・診断のポイントが理解できる			
⑤教育担当者	渡辺隆史			
⑥配布資料	レジュメ			
⑦必要機材	プロジェクター			
⑧参考図書等				
⑨その他				
⑩備考				

2. Excellent Clinician (クリニカルベーシック・アップデートコース)

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス				
Master Clinician Course		<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician		
①カテゴリー	<input checked="" type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称 (英文)	歯周治療はバイオロジー「歯周病はなぜ起こるか知っていますか？」 Biology for periodontal treatment:			
③コースの単位	コース時間	3 H	コース単位	0.2
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1. なぜ歯周病が起こるのか? : 最先端の歯周病因論を理解する。 2. 歯周治療の目標は? : 歯周病因論に基づいた歯周治療法を理解する。 3. メインテナンスの目的は? : 歯周病因論に基づいた歯周管理法を理解する。 4. 口臭はどうやって治すの? : 口臭の病因論を理解する。 SBOS (受講することによって得られる項目) 1. 歯周病の発症メカニズムが理解できる。 2. 病因を取り除く歯周治療を行うことができる。 3. バイオフィルムの病原性を見分け、科学的なメインテナンスを行うことができる。 4. 歯科衛生士に正しい歯周治療・管理を指導することができる。 5. 口臭の原因を見極め、口臭治療ができる。			
⑤教育担当者	天野敦雄			
⑥配布資料	レジュメ			
⑦必要機材	プロジェクター			
⑧参考図書等	天野敦雄, 村上伸也, 岡 賢二 編: ビジュアル 歯周病を科学する. クインテッセンス出版, 東京, 2012. 天野敦雄: 歯科衛生士のための 21 世紀のペリオドントロジーダイジェスト. クインテッセンス出版, 東京, 14-101, 2015.			
⑨その他				
⑩備考				

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course		<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician			
①カテゴリー	<input checked="" type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療				
②コースの名称 (英文)	口腔育成 (小児歯科) 「Health Dentistry 0歳から“噛む”で健康長寿」				
	Pediatric Dentistry				
③コースの単位	コース時間	3 H	コース単位	0.2	
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1. 小児の咀嚼機能の獲得を理解する。 2. 咀嚼機能の良好な場合と不良の場合の口の動きを理解する。 3. 機能と形態の不調和がある場合の指導の仕方を理解する。				
	SBOs (受講することによって得られる項目) 1. 咀嚼機能を理解出来る。 2. 不良な咬合、形態に対して具体的指導法を理解出来る。				
⑤教育担当者	増田純一				
⑥配布資料	レジュメ				
⑦必要機材	プロジェクター、スピーカー				
⑧参考図書等	Health Dentistry 0歳から“噛む”で健康長寿 (著者：増田純一／グレードル)				
⑨その他					
⑩備考					

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course	<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician		
①カテゴリー	<input checked="" type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療		
②コースの名称 (英文)	臨床解剖学入門「臨床機能解剖学を楽しく理解して臨床のスキルアップ －補綴治療、顎関節の機能解剖から－ Clinical Anatomy		
③コースの単位	コース時間	3 H	コース単位 0.2
④プログラム概要	GIO(一般目標) 口腔・咽頭諸器官の構造、機能に関する基礎的事項について、臨床手技に沿った形で系統的に習得する。特に有歯顎から無歯顎へ向かい形態変化する顎骨の特殊性、頭顎部の筋学、脈管学、神経学、口腔内蔵学について理解する。さらに講義で得た知識を配布資料のイラストなどを用いて形態、構造ならびに立体的な相互位置関係、機能的役割などを理解する。 SBOs (受講することによって得られる項目) 1. 顎骨の特殊性について説明する。 2. 顎骨周囲を走行する脈管について説明する。 3. 顎骨周囲を走行する神経について説明する。 4. 摂食・嚥下機能について説明する。		
⑤教育担当者	阿部伸一		
⑥配布資料	プリント		
⑦必要機材	プロジェクター		
⑧参考図書等	摂食嚥下の機能解剖 (医歯薬出版) 口腔からウェルエイジング (クインテッセンス出版株式会社) 歯のしくみ口のしくみ (クインテッセンス出版株式会社)		
⑨その他	なし		
⑩備考	なし		

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course		<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician			
①カテゴリー	<input checked="" type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療				
②コースの名称 (英文)	補綴 I (有床義歯)「歯科補綴の可能性を探る」				
	Prosthetic III				
③コースの単位	コース時間	3 H	コース単位	0.2	
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1. 無歯顎の状態を全身的に理解できる。 2. 無歯顎における総義歯補綴臨床を理解できる。 3. 総義歯による「咬合・咀嚼が創る健康長寿」の概念を理解できる。				
	SBOs (受講することによって得られる項目) 1. 総義歯補綴治療の検査・診断・治療計画が立案できる。 2. 総義歯補綴治療の基本的な手技により平易な無歯顎患者の治療ができる。 3. 無歯顎補綴治療における維持・管理ができる。				
⑤教育担当者	上濱 正				
⑥配布資料	レジュメ				
⑦必要機材	プロジェクター、ホワイトボード				
⑧参考図書等	無歯顎補綴治療学 (医歯薬出版)				
⑨その他	なし				
⑩備考	なし				

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course	<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician			
①カテゴリー	<input checked="" type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称 (英文)	補綴Ⅱ（顎口腔機能と咬合）			
	「今後の歯科医療に必要な顎口腔機能と有歯顎の咬合の基礎知識」 Prosthodontics IV (Masticatory function and Occlusion) 「Basic Knowledge of Masticatory function and Occlusion necessary for our future Clinical dental care」			
③コースの単位	コース時間	3 H	コース単位	0.2
④プログラム概要	GI0(一般目標) 1. 咬合・咀嚼が創る健康長寿の概念を理解する。 2. 咀嚼の特徴と重要性を理解する。 3. 歯科補綴治療による害われた咀嚼機能の回復とその維持の概念を理解する。 4. 今後の健康、医療、福祉における歯科補綴治療の重要性を理解する。			
	SBOs (受講することによって得られる項目) 1. 咀嚼機能の健康、医療、福祉における重要性を理解し、その前提条件としての咬合を理解し、診査・診断・治療計画が立案できる。 2. 咀嚼機能と咬合の客観的評価ができる。 3. 生体の経年的変化を理解し、生涯にわたる健康長寿に貢献するための咬合治療の重要性を患者に説明し、治療の基本を修得することができる。			
⑤教育担当者	小林義典			
⑥配布資料	レジュメ			
⑦必要機材	プロジェクター、ホワイトボード			
⑧参考図書等	小林義典：睡眠時ブラキシズムと睡眠時無呼吸，顎機能誌 2009；15：95-120.			
	小林義典：咬合・咀嚼が創る健康長寿、日本補綴学会誌 2011；3（3）：189-219. 中村嘉雄：咀嚼する脳，東京：医歯薬出版；2005：19 - 113.			
⑨その他				
⑩備考				

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course	<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician			
①カテゴリー	<input checked="" type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称 (英文)	摂食嚥下のメカニズム			
③コースの単位	コース時間	3 H	コース単位	0.2
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1. 摂食嚥下に関わる口腔・咽頭の形態を理解する 2. 摂食嚥下の神経機構を理解する 3. 摂食嚥下の5相を理解する 4. 摂食嚥下障害とその発生要因を理解する SBOs (受講することによって得られる項目) 1. 摂食嚥下の重要性を説明できる 2. 摂食嚥下に関わる脳機能を説明できる 3. 誤嚥の評価と嚥下訓練の関連が説明できる			
⑤教育担当者	山田好秋			
⑥配布資料	レジュメ			
⑦必要機材	プロジェクター			
⑧参考図書等	よくわかる摂食嚥下のメカニズム (医歯薬出版)			
⑨その他				
⑩備考				

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course	<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician			
①カテゴリー	<input checked="" type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称 (英文)	摂食嚥下リハビリテーション「診療室を核にした摂食・嚥下リハビリテーション」 Dysphagia Rehabilitation			
③コースの単位	コース時間	3 H	コース単位	0.2
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1. 摂食嚥下機能、およびその障害を理解する。 2. リハビリテーションの理念を理解する。 3. 摂食機能に対する機能訓練を理解する。			
	SBOs (受講することによって得られる項目) 1. 摂食嚥下障害の診断ができる。 2. 要介護高齢者のケアマネジメントができる。 3. 摂食嚥下リハビリテーションにおける機能訓練ができる。			
⑤教育担当者	植田耕一郎			
⑥配布資料	レジュメ			
⑦必要機材	プロジェクター、ホワイトボード			
⑧参考図書等	植田耕一郎：脳卒中患者の口腔ケア第2版（医歯薬出版）2015 植田耕一郎：患者説明用・教育用ビデオ 要介護高齢者の摂食・嚥下リハビリテーションと口腔ケア（デンタルダイヤモンド社）			
⑨その他				
⑩備考				

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course	<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician			
①カテゴリー	<input checked="" type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称 (英文)	臨床歯科矯正学「一般歯科臨床に役立つ矯正治療の可能性について」			
③コースの単位	コース時間	3 H	コース単位	0.2
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1. 矯正治療を一般臨床に活用する方法を学ぶ。 2. 矯治療の可能性と限界を学ぶ。 3. 矯正治療のどのようにして学んだら良いかを知る。			
	SBOs (受講することによって得られる項目) 1. 矯正について、どのように学んだら良いかを知る事が出来る。 2. 最新の矯正治療について、知る事が出来る。 3. 一般治療だけでは難しい成人症例に矯正を活用する事により、治療の幅が大きく 広がる事が理解できる。			
⑤教育担当者	宮下邦彦			
⑥配布資料				
⑦必要機材	プロジェクター、ホワイトボード			
⑧参考図書等	若き歯科医師のためのクリニカルベーシック講座 (Medical Tribune)			
⑨その他				
⑩備考				

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course	<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician			
①カテゴリー	<input checked="" type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称 (英文)	スポーツデンティスト歯科医学へのいざない[スポーツ歯科医学概論]			
	Invitation to Sports Dentistry			
③コースの単位	コース時間	3 H	コース単位	0.2
④プログラム概要	GIO(一般目標)			
	1. スポーツと歯科医学との関係を理解する。 2. スポーツ歯科臨床の内容を理解する。			
④プログラム概要	SBOs (受講することによって得られる項目)			
	1. スポーツ歯学の目的がわかる。 2. マウスガードの作製の基礎がわかる。 3. スポーツと歯・咬合の関係がわかる			
⑤教育担当者	安井利一			
⑥配布資料	レジュメ			
⑦必要機材	プロジェクター、ホワイトボード			
⑧参考図書等				
⑨その他				
⑩備考				

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス			
Master Clinician Course		<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician	
①カテゴリー	<input checked="" type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療		
②コースの名称 (英文)	歯科医院経営学「今後の人生を左右する歯科医院経営の基礎知識」 Dental office management		
③コースの単位	コース時間	3 H	コース単位 0.2
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1. 歯科医療を取り巻く政治的・経済的・社会的要因を理解する。 2. 歯科医院経営に必須の私法・公法を理解する。 3. 歯科医院経営のメカニズムを会計学的に理解する。 4. 歯科医院経営における院内外コミュニケーションの重要性を理解する。 SBOs (受講することによって得られる項目) 1. 国内外政治経済動向と歯科医療の関連性を理解できる。 2. 医療法、歯科医師法、税法、民法を理解し、違法・脱法・違法の峻別ができる。 3. 歯科医院経営における経営全般を正確に理解し、可処分所得・損益分岐点等を自ら算出し、経営に資することができる。 4. 歯科医療現場におけるコミュニケーションツールを駆使することができる。		
⑤教育担当者	赤石健司		
⑥配布資料	レジュメ「歯科医院経営の現状と将来」、エクセル「歯科医院経営収支算出式」「損益分岐点算出式」「借入金元利金等弁済式」		
⑦必要機材	プロジェクター、ホワイトボード		
⑧参考図書等	歯科医院経営入門 (クインテッセンス出版) 歯科医院税務入門 (クインテッセンス出版) 歯科医院法務入門 (クインテッセンス出版)		
⑨その他			
⑩備考			

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course		<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician	
①カテゴリー	<input checked="" type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療		
②コースの名称 (英文)	歯科治療に伴う上顎洞合併症		
	Maxillary sinus complications associated with dental treatment		
③コースの単位	コース時間	3 H	コース単位 0.2
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1. 歯科治療(根管治療、口腔インプラント治療など)に伴う上顎洞合併症(上顎洞炎、上顎洞異物など)が増加傾向にあることを理解し、その病態を理解する。 2. 上顎洞炎の病因は、上顎洞の換気(ventilation)と排泄(drainage)の要である Ostiomeatal complex (中鼻道自然ルート)の閉塞性病変であり、その治療理念は、Ostiomeatal complex の閉塞性病変を除去し、上顎洞の換気と排泄を再獲得させることであることを理解する。 3. 歯科で行われている誤った上顎洞疾患の治療が、なぜ誤っているのかを理解する。 4. 内視鏡下鼻・副鼻腔手術の治療理念、概要を理解する。 5. 歯科治療に伴う上顎洞合併症に対する医科歯科連携の重要性を理解する。		
	SBOS (受講することによって得られる項目) 1. 歯科治療(根管治療、口腔インプラント治療など)に伴う上顎洞合併症(上顎洞炎、上顎洞異物など)の病態を理解できる。 2. 上顎洞炎の病因(上顎洞の換気と排泄の要である Ostiomeatal complex の閉塞性病変)と、その治療理念(Ostiomeatal complex の閉塞性病変を除去し、上顎洞の換気と排泄を再獲得させること)を理解できる。 3. 歯科で行われている上顎洞疾患の治療がなぜ誤っているのかを理解できる。 4. 医科歯科連携による、質の高い上顎洞疾患の診療が実践でき、医事紛争を回避できる。		
⑤教育担当者	佐藤公則		
⑥配布資料	スライドハンドアウト抜粋資料		
⑦必要機材	プロジェクター		
⑧参考図書等	佐藤公則：現代の菌性上顎洞炎 医科と歯科のはざまで、九州大学出版会：2016. 佐藤公則：歯科インプラントのためのサイナストラブル解決法 -上顎洞の換気(ventilation)と排泄(drainage)- インプラントジャーナル 57 : 7-21、2014. 佐藤公則：歯科インプラント治療と上顎洞合併症 -耳鼻咽喉科・頭頸部外科と歯科・口腔外科での対応の違い- インプラントジャーナル 53 : 25-45、2013. 佐藤公則：菌性上顎洞炎の病態と内視鏡下鼻内手術の有用性。 日本耳鼻咽喉科学会会報 104 : 715-720、2001.		
⑨その他			
⑩備考			

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course	<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician			
①カテゴリー	<input checked="" type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称 (英文)	睡眠時無呼吸症候群			
	Sleep Apnea Syndrome			
③コースの単位	コース時間	3 H	コース単位	0.2
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1. 睡眠時無呼吸症候群は、睡眠呼吸障害の病態の一部であることを理解する。 2. 検査では、上気道形態の評価と睡眠検査による病態の把握が重要であることを理解する。 3. 治療では、個々の病態に応じた CPAP 療法、手術、口腔内装置治療などによる集学的治療が重要であることを理解する。 4. 睡眠医療の一環として睡眠時無呼吸症候群の診療を行う重要性を理解する。 5. 口腔内装置治療の原理、適応と集学的治療における位置づけ、医科歯科連携を理解する。			
	SBOS (受講することによって得られる項目) 上記一般目標を理解することにより、 1. 現在行われている口腔内装置治療の問題点を理解できる。 2. 口腔内装置治療の適応、集学的治療における位置づけを理解出来る。 3. 医科歯科連携による、質の高い睡眠時無呼吸症候群の診療が実践できる。			
⑤教育担当者	佐藤公則			
⑥配布資料	スライドハンドアウト抜粋資料			
⑦必要機材	プロジェクター			
⑧参考図書等	佐藤公則：睡眠時無呼吸症候群の診療メソッド. 中外医学社：2017. 佐藤公則：睡眠時無呼吸症候群の集学的治療. 口腔咽喉科 19：171-180、2007. 佐藤公則：耳鼻咽喉科診療所における睡眠医療への取り組み. 耳・鼻・のどのプライマリケア. 中山書店, p248-253、2014.			
⑨その他				
⑩備考				

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course	<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician			
①カテゴリー	<input checked="" type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称 (英文)	分子整合栄養医学概論			
③コースの単位	コース時間	3 H	コース単位	0.2
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1. 分子整合栄養学とは 2. 血液検査の意義 3. 非侵襲的アプローチの重要性			
	SBOS (受講することによって得られる項目) 1. 体内で栄養素がどのような役割を果たしているかが理解できる 2. 血液検査データを読み解くことによって身体の状態が把握できる 3. 至適量の栄養投与により症状の予防および自然治癒力を高めることが出来る 4. 不定愁訴への適切な対応が可能となる 5. 口腔環境の全身への影響			
⑤教育担当者	金子雅俊			
⑥配布資料	スライド抜粋 (予定)			
⑦必要機材	プロジェクター			
⑧参考図書等				
⑨その他				
⑩備考				

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course		<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician	
①カテゴリー	<input checked="" type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療		
②コースの名称 (英文)	病巣疾患		
	Focal inflammation related disease		
③コースの単位	コース時間	3 H	コース単位 0.2
④プログラム概要	GIO(一般目標) 病巣疾患・病巣感染症の概念・歴史について理解する 病巣疾患の機序について概説を理解する 病巣疾患によって引き起こされる疾患群を知る 病巣疾患治療における医科歯科連携について理解する		
	SBOS (受講することによって得られる項目) 微小慢性炎症が体に与える影響が分かり治療への取り組み姿勢が変化する 慢性炎症が免疫異常を引き起こすメカニズムについて知ることが出来る 適切な医科歯科連携により多面的な体の見方が出来るようになる		
⑤教育担当者	今井一彰		
⑥配布資料	レジュメ		
⑦必要機材	プロジェクター		
⑧参考図書等	2つの顔を持つ臓器 扁桃とその病気 (形浦昭克、南山堂) 歯科と連携して治す皮膚疾患 (VisualDermatology 2017年12月号秀潤社) 医者は口を診ない、歯医者は口しか診ない (相田能輝 医薬経済)		
⑨その他			
⑩備考			

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course	<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician			
①カテゴリー	<input checked="" type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称 (英文)	歯科臨床に必要な医療人権と医療水準の担保			
③コースの単位	コース時間	3 H	コース単位	0.2
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1 患者視点・患者心理・患者目線の違いを知る。 2 患者視点からの本来の医療の在り方を検証する。 3 あるべき医療水準(インプラント・説明義務など)を研鑽する。 4 歯科医療紛争事例から予防歯科学を学ぶ。 5 最近の歯科医療紛争と将来の展望を知る。			
	SBOs(受講することによって得られる項目) 1 紛争事例を検証することで、患者視点・患者心理・患者目線を理解することができる。 2 平時よりあるべき医療水準を研鑽し、患者視点を念頭に説明・診療を進めることで、 歯科医療紛争を予防(未然に回避)することができる。 3 予め歯科医療紛争の流れを知ること、緊急時でも冷静に対応できるようになる (転ばぬ先の杖を備えることができる)。			
⑤教育担当者	永松榮司			
⑥配布資料	レジュメ			
⑦必要機材	プロジェクター、ホワイトボード			
⑧参考図書等	明日は我が身とならないための 実例 歯科医院法務 まなび塾 (2016年4月発刊。株式会社デンタルダイヤモンド社) 「口腔外科ハンドマニュアル '05 '06 '11」(クインテッセンス出版) 「裁判が求めるインプラントの医療水準を知る デンタルインプラントロジー-2013・V1o.20 No4」 (クインテッセンス出版)			
⑨その他				
⑩備考				

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course		<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician			
①カテゴリー	<input checked="" type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療				
②コースの名称 (英文)	健口から、健幸へ				
③コースの単位	コース時間	3 H	コース単位	0.2	
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1. 医科の世界では急速に歯科に対する期待が高まっているが、その状況を把握する 2. なぜ、歯科界への期待が高まっているのか、その背景を理解する 3. なぜ、口腔内病変が全身に影響を与えるのか、その病態を理解する 4. なぜ、歯周病と糖尿病がお互いに強く関連しあっているのか、病態から理解する 5. なぜ、歯周治療が糖尿病を改善させるのか、その理由を理解する 6. 患者や市民に、口腔感染制御の必要性を伝えるためのプレゼン技術を学ぶ 7. 初診患者を確実に再診へとつなげ、歯科医院を繁栄させるための医科的ポイントを学ぶ SBOS (受講することによって得られる項目) 1. 介護施設および病院における歯科介入研究結果の紹介と読み解き方 2. 糖尿病領域を中心とし、この 11 年間急速に進んでいる医科歯科連携の動き 3. 診療報酬に、2016 年「P 処(糖)」および 2018 年「診療情報連携共有料」が登場した背景 4. 歯周病と糖尿病を結ぶ「慢性微小炎症」の脅威 5. 歯周治療によりもたらされる「炎症消退」が全身にもたらす恩恵 6. 人々の心に届け、人々の心を動かす、プレゼン技術の勘所 7. 患者とスタッフ、そして院長に倖せをもたらす「デンタル・インタビュー」				
⑤教育担当者	西田 互				
⑥配布資料	スライドハンドアウト抜粋資料				
⑦必要機材	プロジェクター、ホワイトボード				
⑧参考図書等	西田互と武井典子, デンタル・インタビューが開く倖せの歯科外来, デンタルハイジーンにて 2018 年 3 月号から連載中, 医歯薬出版 西田互, 糖尿病がイヤなら歯を磨きなさい, 幻冬舎出版, 2018 西田互, 内科医から伝えたい歯科医院に知ってほしい糖尿病のこと, 医歯薬出版, 2017 西田互ら, 信頼がうまれる患者対応の技術 歯科医院のための医療面接スタートガイド, クインテッセンス出版, 2017				
⑨その他					
⑩備考					

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course	<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician			
①カテゴリー	<input checked="" type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称 (英文)	がんと向き合う			
	How to face cancer?			
③コースの単位	コース時間	3 H	コース単位	0.2
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1. がんの多彩さ、多様性を学ぶ。 2. がんになる人の多様性を知る。 3. その組み合わせの無際限ともいべき多様性を知る。			
	SBOS (受講することによって得られる項目) 1. がん患者が病気についてどんな悩みをもつかを知る。 2. がん患者の家族に対しても、患者と同様の目配りをする。 3. がんを治し、人間として人生を謳歌できるよう、がん患者、家族を支える。			
⑤教育担当者	垣添忠生			
⑥配布資料	スライドハンドアウト抜粋資料			
⑦必要機材	パソコン (Windows/PowerPoint)、プロジェクター、スクリーン、レーザーポインター (緑)			
⑧参考図書等				
⑨その他				
⑩備考				

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course		<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician	
①カテゴリー	<input checked="" type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療		
②コースの名称 (英文)	脳卒中回復期における医科歯科連携診療の現状 ～話題提供～ Medical and Dental Linkage in Post-Acute Stroke Treatment and Rehabilitation		
③コースの単位	コース時間	3 H	コース単位 0.2
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1. 脳卒中の基礎知識や回復期リハビリテーション病院の位置づけを理解する。 2. 超高齢化社会の実態(健康寿命の考え方、フレイルの現況など)を理解する。 3. 回復期リハビリテーションにおける医科歯科連携の重要性につき学び理解する。 i. e., 脳梗塞抗血栓薬治療中の抜糸についての話題 摂食嚥下障害と嚥下性肺炎予防への取り組み SBOS(受講することによって得られる項目) 1. 脳卒中の危険因子や病型を説明できる。 2. 回復期リハビリ病院の役割とフレイルの概念を説明できる。 3. 医科歯科連携の重要性を解説し、具体的な事例を紹介できる。 4. 歯科治療中に脳卒中を起こす可能性につき、それを予測し対策を列挙できる。		
⑤教育担当者	井林雪郎		
⑥配布資料	レジュメ		
⑦必要機材	プロジェクター		
⑧参考図書等	<主な著書> ファーマナビゲーター「脳卒中編」、井林雪郎(編)、メディカルレビュー社、2006 マンガでわかる「脳卒中回復期リハビリ」、井林雪郎(監修)、メディカルレビュー社、2016ほか <その他業績:病院ホームページより> http://www.seiai-riha.com/pdf/past_performance.pdf http://www.seiai-riha.com/post_medical_work.html		
⑨その他			
⑩備考			

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course	<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician			
①カテゴリー	<input checked="" type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称 (英文)	自立支援介護（自立支援歯科）			
	Dental Care for Functional Recovery Care			
③コースの単位	コース時間	3 H	コース単位	0.2
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1. 高齢者への自立支援介護の現状と成果を理解する。 2. 歯科による口腔機能、特に義歯調整による咀嚼嚥下機能の改善（時に再獲得）が高齢者の自立性回復に驚異的な効果を発揮することを学ぶ。 3. その際に必要とされる歯科的アプローチ以外の介護ケアプランとその生理学的効果を学ぶ。 4. 重症脳卒中による摂食嚥下障害を改善させる方法を学ぶ。			
	SBOS（受講することによって得られる項目） 1. 要介護高齢者の自立性回復における歯科の役割を自覚できる。 2. 摂食嚥下障害のトータルな評価ができる。 3. 摂食嚥下障害のトータルなケアプランをつくり歯科の役割分担を可能とする。			
⑤教育担当者	竹内孝仁			
⑥配布資料	レジュメ			
⑦必要機材	プロジェクター、ホワイトボード			
⑧参考図書等	新版介護基礎学（医歯薬出版）			
⑨その他				
⑩備考				

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course	<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician			
①カテゴリー	<input checked="" type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称 (英文)	咀嚼と全身機能「脳を活性化する総義歯治療とは：噛める総義歯・前歯でも噛み切れる総義歯がもたらす臨床効果」			
③コースの単位	コース時間	3 H	コース単位	0.2
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1. 咬合と全身機能について理解する。 2. 口腔機能と認知症との関係について理解する。 3. 口腔機能と ADL との関係について理解する。 4. 機能する義歯と全身への関係について理解する。			
	SBOS (受講することによって得られる項目) 1. 咬合が全身へ与える影響を考慮した歯科治療が行える。 2. 顎口腔機能回復に関する臨床において認知症の予防や症状軽減に貢献できる。 3. 顎口腔機能回復に関する臨床において ADL 改善に貢献できる。 4. 機能する義歯を通じた臨床において患者の健康寿命向上に貢献できる。			
⑤教育担当者	河原英雄			
⑥配布資料	レジュメ			
⑦必要機材	プロジェクター、ホワイトボード			
⑧参考図書等	「かみつきがいい」入れ歯 (生活の医療社) 保険総義歯のススメ (クインテッセンス出版)			
⑨その他				
⑩備考				

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course	<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician			
①カテゴリー	<input checked="" type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称 (英文)	スポーツ歯科医学へのいざない スポーツマウスガード作製講習会			
	Invitation to Sports Dentistry			
③コースの単位	コース時間	6 H	コース単位	0.2
④プログラム概要	GIO(一般目標)			
	SBOS (受講することによって得られる項目)			
⑤教育担当者	安井利一	松本 勝		
⑥配布資料	レジュメ			
⑦必要機材	プロジェクター			
⑧参考図書等				
⑨その他				
⑩備考				

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course		<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician			
①カテゴリー	<input checked="" type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療				
②コースの名称 (英文)	歯科衛生士&歯科医師のための Dental Hygiene Process を活用した自律した歯科衛生士養成コース FOR DENTAL HYGIENISTS & DENTISTS				
③コースの単位	コース時間	2 4 H		コース単位	0.8
④プログラム概要	GIO(一般目標) SBOS (受講することによって得られる項目)				
⑤教育担当者	村上恵子	林 丈一朗	龍田恒康		
⑥配布資料	レジュメ				
⑦必要機材	プロジェクター				
⑧参考図書等					
⑨その他					
⑩備考					

3. Excellent Clinician (クリニカルステップアップ・デモンストレーションコース)

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス				
Master Clinician Course		<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician		
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input checked="" type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称 (英文)	補綴 I (局部欠損補綴の選択肢) 「ブリッジ VS パーシャルデンチャー VS インプラント」			
③コースの単位	コース時間	6 H	コース単位	0.4
④プログラム概要	GIO(一般目標) 精度の高い補綴物を作製するためには、基本に則った的確な支台歯形成と精密印象が必要です。このセクションでは補綴物作製の出発点となるクラウンブリッジの精密形成と精密印象に関して、そのノウハウを解説します。 (講演内容) 1. まちがった形成がもたらす問題点 2. 形成に必要な咬合論の解説 3. 生物学的幅径を考慮した、歯肉の健康をまもる形成方法 4. 形成と印象に必要な器材 5. フルクラウン・4/5クラウン・オンレー・3/4クラウンの形成手順 6. 圧排の方法 7. 精密印象のデモ 8. 形成ポジション SBOs (受講することによって得られる項目) 1. 歯髄と歯質を保護するにはどうしたらよいか論議します。 2. 歯肉の健康を守る形成方法について述べます。 3. 形成の手順を明らかにします。 4. 精密印象の方法を理解することができます。			
⑤教育担当者	渡辺隆史			
⑥配布資料	レジュメ			
⑦必要機材	プロジェクター			
⑧参考図書等				
⑨その他				
⑩備考				

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course	<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician			
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input checked="" type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称 (英文)	歯内療法 ((歯髄保護とエンド) 「MI - 歯髄を保護する低侵襲治療から根管治療までの基礎知識とデモ-」			
③コースの単位	コース時間	6 H	コース単位	0.4
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1. 抜髄は抜歯への第一歩と成ることを認識する。 2. う窩における健康象牙質を認識する。 3. 露髄歯でも抜髄せずに歯髄保存が可能であることを認識する。 4. 精密な根管内壁拡大形成法と手技を認識する。 5. 根管充填を行うための条件と手技を認識する。			
	SBOS (受講することによって得られる項目) 1. 露髄歯における診断と処置法が分かる。 2. 理想的な根管内壁拡大形成法が分かる。 3. 確実な根管充填法を知り、その方法が分かる。			
⑤教育担当者	平井 順			
⑥配布資料	スライド一部印刷			
⑦必要機材	プロジェクター、ホワイトボード			
⑧参考図書等	<ul style="list-style-type: none"> ●『臨床歯内療法学-JH エンドシステムを用いて-』 (著者：平井順、高橋慶壮/発行：クインテッセンス出版) ●『クリニカル・ベーシック講座』 (監修：明海大学歯学部生涯研修部/発行：Medical Tribune) ●『Endodontic Therapy』 (著者：S. Weine/発行：Mosby) ●『Dental Clinics of North America cleaning and shaping the root canal』 (著者：Schilder H./発行：Elsevier) 			
⑨その他				
⑩備考				

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course	<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician			
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input checked="" type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称 (英文)	歯周治療(ルートプレーニング) 「歯周治療におけるインスツルメンテーション」			
	Step Up Periodontal Phase I Therapy			
③コースの単位	コース時間	6 H	コース単位	0.4
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1. 歯周基本治療における炎症のコントロールを理解する。 2. 歯周基本治療における力のコントロールを理解する。 3. 歯周外科手術および口腔機能回復治療の術前処置を理解する。			
	SBOS (受講することによって得られる項目) 1. 歯周病患者から歯周病の病因因子およびリスク因子が抽出できる。 2. 病因因子およびリスク因子を排除するために必要な処置を考察することができる。 3. 歯周外科手術および口腔機能回復治療の術前処置ができる。			
⑤教育担当者	林 丈一朗			
⑥配布資料	レジュメ			
⑦必要機材	プロジェクター、デモ用ペリオドンタル・インスツルメント			
⑧参考図書等				
⑨その他				
⑩備考				

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course	<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician			
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input checked="" type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称 (英文)	保存修復「MI を可能とするダイレクトボンディング」			
③コースの単位	コース時間	6 H	コース単位	0.4
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1. これからのレジン充填の方向性を理解する。 2. 歯質接着の実践的理論を理解する。 3. コンポジットレジンの選択基準を理解する。 4. 審美レジン修復を成功に導く審美衆愚区の基礎知識を理解する。			
	SBOS (受講することによって得られる項目) 1. コンポジットレジンの歯質接着技術の最新の知識を述べることができる。 2. 審美性に富む歯冠修復処置のための基本手技を実施できる。 3. コンポジットレジンの選択と、その取扱いができる 4. 審美的コンポジットレジン修復を実施できる。			
⑤教育担当者	宮崎真至			
⑥配布資料	テキスト			
⑦必要機材	プロジェクター、ホワイトボード			
⑧参考図書等				
⑨その他				
⑩備考				

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course	<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician			
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input checked="" type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称 (英文)	補綴Ⅱ (有床義歯)「総義歯臨床の基本のマスター」			
③コースの単位	コース時間	6 H	コース単位	0.4
④プログラム概要	<p>GIO(一般目標)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 総義歯補綴臨床における検査・診断・診断を理解する。 2. 総義歯補綴臨床における維持・支持と印象採得の関係を理解できる。 3. 総義歯補綴治療における顎間記録関係を理解する。 4. 総義歯補綴治療における人工歯排列、咬合様式を理解できる。 5. 総義歯補綴治療における装着、管理を理解できる。 6. 総義歯補綴治療における患者の経年的変化、病的変化を理解できる。 7. 歯科技工士との知識、手技の共有ができる。 <hr/> <p>SBOS (受講することによって得られる項目)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 総義歯補綴治療の検査・診断・治療計画が立案できる。 2. 総義歯補綴治療における標準的な患者に治療の概要を説明できる。 3. 平易な総義歯補綴治療における維持・支持を主体とした印象採得ができる 4. 平易な総義歯補綴治療における顎間記録の関係を採得できる。 5. 平易な総義歯補綴治療における人工歯の選択、排列、咬合調整ができる。 6. 総義歯補綴治療における調整、管理ができる。 7. 総義歯補綴治療における患者、歯科技工士との連携ができる。 			
⑤教育担当者	上濱 正			
⑥配布資料	レジュメ			
⑦必要機材	プロジェクター、ホワイトボード			
⑧参考図書等	無歯顎補綴治療学 (医歯薬出版) クリニカル・ベーシック講座 (監修 明海大学生涯研修部：メデイカルトリビューン) 月間上濱 正 有床義歯治療の新たなるプロトコール (デンタルダイヤモンド社)			
⑨その他				
⑩備考				

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course	<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician			
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input checked="" type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称 (英文)	小外科手術（埋伏抜歯）「小外科手術 –埋伏歯の適切な抜歯方法–」			
	Principles of Minor Oral Surgery for the General Dentist			
③コースの単位	コース時間	6 H	コース単位	0.4
④プログラム概要	GIO(一般目標)			
	1. 手術学総論を理解する。 2. 外科の基本手技を理解する。 3. 下顎水平埋伏智歯の抜去を理解する。			
⑤教育担当者	坂下英明			
⑥配布資料	講義内容資料			
⑦必要機材	プロジェクター			
⑧参考図書等	今から始める外科学総論に基づいたインプラント外科（クインテッセンス出版） 若き歯科医師のためのクリニカル・ベーシック講座（メディカルロレビューン） 口腔外科治療失敗回避のためのポイント47（クインテッセンス出版）			
⑨その他				
⑩備考				

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course	<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician			
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input checked="" type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称 (英文)	補綴Ⅲ(半調節性咬合器)「臨床咬合論概論と半調節性咬合器の使い方」			
③コースの単位	コース時間	6 H	コース単位	0.4
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1. 臨床に必要な咬合理論、下顎運動を理解する。 2. 診断、治療計画の立案を理解する。 3. 補綴修復物作製のための半調節性咬合器の使い方を理解する。 《デモンストレーション》 4. 咬合調整方法を理解する。			
	SBOS (受講することによって得られる項目) 1. 日常臨床で咬合を踏まえたアプローチが出来るようになる。 2. 診断、治療計画の立案を考えたアプローチが出来るようになる。 3. フェイスボウトランスファー、半調節性咬合器の使い方が出来るようになる。 4. 臨床において精密な咬合調整を実践できるようになる。			
⑤教育担当者	南 清和			
⑥配布資料	レジュメ			
⑦必要機材	プロジェクター、ホワイトボード、 半調節性咬合器一式 (デモンストレーション用)			
⑧参考図書等				
⑨その他				
⑩備考				

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course	<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician			
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input checked="" type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称 (英文)	全身管理(全身合併症への対応)「治療中の全身合併症に対応できる」 Clinical Step-up Course for Whole body Management			
③コースの単位	コース時間	6 H	コース単位	0.4
④プログラム概要	GIO(一般目標) 口腔外科処置、一般治療を安全に行うための全身管理について知識と技能を習得する。 SBOs (受講することによって得られる項目) 1. 全身合併症についての知識 2. モニターの使用法 3. 緊急処置 4. 偶発症への対応			
⑤教育担当者	嶋田 淳			
⑥配布資料	講義用資料			
⑦必要機材	全身管理モニター、プロジェクター、ホワイトボード			
⑧参考図書等				
⑨その他				
⑩備考				

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course	<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician			
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input checked="" type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称 (英文)	デジタルデンティストリー 「客観的な基準をもちいた包括的治療 デジタルデンティストリーを目指して」			
③コースの単位	コース時間	6 H	コース単位	0.4
④プログラム概要	GIO(一般目標) 一口腔を一単位として診査・診断をおこない治療を施術していくことを心がけ 臨床に臨んでいます。先人の先生方が示されたコンセプトのもとで治療計画を立案し最終的な治療ゴールを得ることにより良好な治療結果を得ることが可能であると考えています。また近年の歯科治療のデジタル化により、術者の経験値ではなく客観的な基準により治療を進めることができるようになってきました。 今回は口腔内を一つの単位として観察するポイントとデジタルをもちいことにより診査・診断力が向上することをお話できればと思います SBOS (受講することによって得られる項目) ・一口腔一単位での観察のポイント ・診査・診断・治療計画立案の手法 ・これからのデジタルデンティストリーについて			
⑤教育担当者	貞光謙一郎			
⑥配布資料				
⑦必要機材	プロジェクター (音声出力必要)			
⑧参考図書等				
⑨その他				
⑩備考				

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course	<input checked="" type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician			
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input checked="" type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称 (英文)	診断と治療計画「一歯を失わない「補綴」への挑戦－ 戦略としての診断」			
③コースの単位	コース時間	6 H	コース単位	0.4
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1. 支台歯の保存を理解する。 2. 支台歯の喪失リスクを理解する。 3. 「歯科の診断とは？」を理解する。 4. 正面観からの現症観察を理解する。 5. 問診の重要性を理解する。			
	SBOs (受講することによって得られる項目) 1. 要因分解法による「病態解析」ができる。 2. 観察に関連した問診ができる。 3. 診断が確定できる。 4. 治療計画を立案できる。 5. メンテナンスを計画できる。			
⑤教育担当者	鈴木 尚			
⑥配布資料	レジュメ			
⑦必要機材	プロジェクター2台、スクリーン2台、ジグ作製用器材一式 ポインター			
⑧参考図書等	1. これで解決！欠損歯列の臨床診断 医歯薬出版（株） 2012.4 2. 第三の病因・力の診断と対応 補綴臨床、42（1）：85,2009 3. 経過から学ぶ欠損補綴の診断とマネージメント 補綴誌、2（4）：209～217.2010.			
⑨その他				
⑩備考				

4. Distinguished Clinician (保存系治療)

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス				
Master Clinician Course		<input type="checkbox"/> Excellent Clinician <input checked="" type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician		
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input checked="" type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称 (英文)	診査・診断・治療計画			
	Examination・Diagnosis・Treatment plan			
③コースの単位	コース時間	6 H	コース単位	0.2
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1. 診査・診断・治療計画の流れを解説し、正しい診断を導き出すための手法を検討する 2. 一口腔単位の治療とマルチディシプリナリーアプローチとは何か理解する 3. 診査診断に必要な基本的な資料の収集方法について実習を交えて解説する 4. 成功率を高める治療法を選択する選択基準について解説し理解を深める 5. ケースプレゼンテーションの作成方法について解説し、PCを使ったケースプレができるようにする			
	SBOs (受講することによって得られる項目) 1. 規格された口腔内写真が撮れるようになる 2. 歯周病精密検査の方法を理解し、歯周病学的な正しい診断ができるようになる 3. フェイスボウトランスファーができるようになり、咬合診断について学べる 4. 規格されたデンタル X 線写真 10 枚法・14 枚法の撮り方がわかる 5. 治療計画の立案方法が理解できる			
⑤教育担当者	渡辺隆史			
⑥配布資料	レジュメ			
⑦必要機材	プロジェクター			
⑧参考図書等				
⑨その他				
⑩備考				

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course	<input type="checkbox"/> Excellent Clinician <input checked="" type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician			
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input checked="" type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称 (英文)	E BMに基づいた効率的な 3 次元的根管形成、充填 – 歯内療法を見直すー 3 Dimensional Root Canal Preparation & Filling based on EBM – Reconsideration of Dental Remedies			
③コースの単位	コース時間	1 2 H	コース単位	0.4
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1. 歯を失う原因を理解する。 2. 歯髄は象牙質をつくることを理解する。 3. 歯内療法は歯の保存における最後の手段であることを理解する。 4. 根管内壁拡大形成には手指の感覚こそが重要であることを理解する。 最終的には安定した顎位でのバランスのとれた咬合の確立の重要性を理解する。			
	SBOs (受講することによって得られる項目) 1. 残せる歯髄、残せない歯髄の診断が正しくできる。 2. 手指の感覚による理想的な根管内壁拡大形成法ができるようになる。 緊密な側方加圧根管充填、垂直加圧根管充填充填ができるようになる。			
⑤教育担当者	平井 順			
⑥配布資料	スライド一部印刷			
⑦必要機材	プロジェクター、ホワイトボード			
⑧参考図書等	● 『臨床歯内療法学-JH エンドシステムを用いてー』 (著者：平井順、高橋慶壮/発行：クインテッセンス出版) ● 『クリニカル・ベーシック講座』 (監修：明海大学歯学部生涯研修部/発行：Medical Tribune) ● 『Endodontic Therapy』 (著者：S.Weine/発行：Mosby) ● 『Dental Clinics of North America cleaning and shaping the root canal』 (著者：Schilder H./発行：Elsevier)			
⑨その他				
⑩備考				

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course		<input type="checkbox"/> Excellent Clinician <input checked="" type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician	
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input checked="" type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療		
②コースの名称 (英文)	歯周治療の診査・診断と治療計画 (歯周治療 I)		
	Examination, Diagnosis, and Treatment Plan for Periodontal Therapy (Periodontal Therapy I)		
③コースの単位	コース時間	6 H	コース単位 0. 2
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1. 歯周病の病因因子を理解する。 2. 歯周病の診査・診断を理解する。 3. 歯周治療の流れと治療計画を理解する。		
	SBOs (受講することによって得られる項目) 1. 診査により歯周病の病因因子が抽出できる。 2. エックス線写真から歯周組織の3次元的な構造を推測できる。 3. 歯周病治療の治療計画が立案できる。		
⑤教育担当者	林 丈一朗		
⑥配布資料	レジュメ、治療計画立案シート		
⑦必要機材	プロジェクター、デンタルミラー、歯周プローブ、咬合紙ホルダー、咬合紙、レジストレーションストリップス		
⑧参考図書等	Carranza' s クリニカルペリオドントロジー(クインテッセンス出版)		
⑨その他			
⑩備考			

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course		<input type="checkbox"/> Excellent Clinician <input checked="" type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician	
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input checked="" type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療		
②コースの名称 (英文)	歯周基本治療(歯周治療Ⅱ)		
	Cause-related Periodontal Therapy (Periodontal Therapy Ⅱ)		
③コースの単位	コース時間	6 H	コース単位 0. 2
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1. 歯周治療における炎症のコントロールに必要な処置を理解する。 2. 歯周治療における力のコントロールに必要な処置を理解する。 3. 歯周外科治療および口腔機能回復治療を行う前に必要な処置を理解する。		
	SBOs (受講することによって得られる項目) 1. スケーリング・ルートプレーニングが実践できる。 2. スケーラーのシャープニングができる。		
⑤教育担当者	林 丈一朗		
⑥配布資料	レジュメ		
⑦必要機材	プロジェクター、万力、マネキン、顎模型、豚顎、歯周プローブ、メスホルダー、 替刃メス (#15c)、グレーシーキュレット、骨膜剥離子、シャープニング・ストーン、 シャープニング・テスター		
⑧参考図書等	Carranza' s クリニカルペリオドントロジー(クインテッセンス出版)		
⑨その他			
⑩備考			

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course		<input type="checkbox"/> Excellent Clinician <input checked="" type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician	
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input checked="" type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療		
②コースの名称 (英文)	歯周外科処置の基本(歯周治療Ⅲ) Basics of Periodontal Surgery (Periodontal therapyⅢ)		
③コースの単位	コース時間	6 H	コース単位 0.2
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1. 歯周外科処置に必要な基本的な理論(創傷治癒反応、歯周外科処置に使用する器具の基本知識、結紮と縫合の基本知識)を理解する。 2. 歯周外科処置に必要な基本手技(外科器具の使用法、結紮と縫合の基本、器具の準備、等)を習得する。 SBOs (受講することによって得られる項目) 1. 歯周外科処置に必要な基本知識を習得できる。 2. 歯周科処置器具の使用法が習得できる。 3. 歯周外科に必要な結紮と縫合の基本について正しく行うことができる。		
⑤教育担当者	辰巳順一		
⑥配布資料	レジュメ		
⑦必要機材	オペガムシート、歯周外科器具一式、縫合用消耗品、プロジェクター		
⑧参考図書等	Carranza's クリニカルペリオドントロジー(クインテッセンス出版) 歯周外科とインプラント外科手術のための縫合(デンタルダイヤモンド社) PERIODONTAL FLAP フラップ手術 実践テクニック(デンタルダイヤモンド社)		
⑨その他			
⑩備考			

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course	<input type="checkbox"/> Excellent Clinician <input checked="" type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician			
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input checked="" type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称 (英文)	オープンフラップキュレタージ(歯周治療Ⅳ)			
	Open Flap Curettage (Periodontal therapyⅣ)			
③コースの単位	コース時間	6 H	コース単位	0.2
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1. 歯周外科処置の適応症について理解する。 2. オープンフラップキュレタージに必要な基本手技を習得する。			
	SBOs (受講することによって得られる項目) 1. 歯周外科処置の適応症が適切に判断できる。 2. 歯周科処置器具を正しく使用・管理することができる。 3. オープンフラップキュレタージを確実に行うことができる。 4. オープンフラップキュレタージ後の縫合が習得できる。			
⑤教育担当者	辰巳順一			
⑥配布資料	レジュメ			
⑦必要機材	豚顎、歯周外科器具一式、縫合用消耗品、プロジェクター			
⑧参考図書等	Carranza' s クリニカルペリオドントロジー(クインテッセンス出版) PERIODONTAL FLAP フラップ手術 実践テクニック(デンタルダイヤモンド社)			
⑨その他				
⑩備考				

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course	<input type="checkbox"/> Excellent Clinician <input checked="" type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician			
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input checked="" type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称 (英文)	MI を可能とするダイレクトボンディングの臨床テクニック			
	Direct bonding technique to mimic natural tooth structure			
③コースの単位	コース時間	1 2 H	コース単位	0.4
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1. これからのレジン充填の方向性を理解する。 2. 歯質接着の実践的理論を理解する。 3. コンポジットレジンの選択基準を理解する。 4. 審美レジン修復を成功に導く審美修復の基礎知識を理解する。			
	SBOs (受講することによって得られる項目) 1. コンポジットレジンの歯質接着技術の最新の知識を述べることができる。 2. 審美性に富む歯冠修復処置のための基本手技を実施できる。 3. 材料選択とその取扱いができる 4. 審美的コンポジットレジン修復を実施できる。			
⑤教育担当者	宮崎真至			
⑥配布資料	テキスト			
⑦必要機材	プロジェクター、ホワイトボード			
⑧参考図書等	コンポジットレジン修復のサイエンス&テクニック (クインテッセンス)			
⑨その他				
⑩備考				

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course	<input type="checkbox"/> Excellent Clinician <input checked="" type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician			
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input checked="" type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称 (英文)	インプラント時代における“ピュア・ペリオ” UCL A 4日間集中実習コース			
	PURE PERIODONTICS IN THE ERA OF PREDICTABLE IMPLANT THERAPY			
③コースの単位	コース時間	3 9 H	コース単位	1 . 4
④プログラム概要	GIO(一般目標)			
	<ol style="list-style-type: none"> 1. 歯周病の病因論 2. 歯周組織の臨床組織学、臨床解剖学 3. 歯周病の患者教育療法 4. 歯周病のメカニカル療法 5. 歯周病のメンテナンス療法 			
⑤教育担当者	SBOs (受講することによって得られる項目)			
	<ol style="list-style-type: none"> 1. 歯周病の原因因子とリスクファクターを理解する。 2. 歯周病治療に必要な歯周組織の組織学的・解剖学的知識を理解する。 3. 患者教育で歯周病発症原因の把握とそのセルフケアの重要性を把握させられる。 4. 歯周病治療として病態に応じたプロフェッショナルケアの手技と流れを理解する。 5. 良好な口腔環境維持のためのメンテナンスとして、セルフケアとプロフェッショナルケアのプランニングと継続的な治療が行える。 			
⑥配布資料	Henry H. Takei	Perry R. Klokkevold	Paulo Camargo	
	Jonathan H. Do			
⑦必要機材	豚顎、歯周外科器具一式、縫合用消耗品、プロジェクター			
⑧参考図書等				
⑨その他				
⑩備考				

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course	<input type="checkbox"/> Excellent Clinician <input checked="" type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician			
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input checked="" type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称 (英文)	予防とメンテナンス			
	Prevention and maintenance			
③コースの単位	コース時間	6 H	コース単位	0.2
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1. 予防とメンテナンスの概念について解説し、歯科臨床における予防とメンテナンスの重要性について理解を深める 2. メンテナンスの実際について必要機材の説明と実習を行い、臨床に導入できるようにする 3. 予防とメンテナンスにおける歯科衛生士の役割を理解する 4. う蝕や歯周病に対するリスク管理をどのように行い、院内システムとして構築したら良いか、その実際を解説する 5. 総合的な一口腔単位の治療(マルチディシプリナリーアプローチ)に関して「まとめ」を行い、ケースプレゼンテーションを通じて、治療計画立案と治療の選択肢について討議する			
	SBOS(受講することによって得られる項目) 1. 予防とメンテナンスを通じて、う蝕や歯周病に対するリスク管理について学ぶことができる 2. 予防とメンテナンスの院内導入が容易になる 3. ケースプレゼンテーションを通じて、治療計画立案方法と成功率を高める治療の選択肢を知ることができる			
⑤教育担当者	渡辺隆史			
⑥配布資料	レジュメ			
⑦必要機材	プロジェクター			
⑧参考図書等				
⑨その他				
⑩備考				

5. Distinguished Clinician (補綴治療の基本)

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス			
Master Clinician Course		<input type="checkbox"/> Excellent Clinician <input checked="" type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician	
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input checked="" type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療		
②コースの名称 (英文)	咬合論の理解(補綴Ⅰ) Understanding of occlusion theory		
③コースの単位	コース時間	6 H	コース単位 0.2
④プログラム概要	<p>GI0(一般目標)</p> <p>理論的にかつ合理的なクラウンブリッジ治療を行うには、咬合論の基本を理解しておく必要があります。第1回のセミナーは、頭で考えるだけではなく実習を通して、咬合に対する知識を深めていただくことを目的に行います。実習では、機能的なワックスアップテクニックの一つである、ペインのテクニックを学んでいただきます。技工士任せにしているワックスアップを体現することで、難解に思われる咬合への理解が深まるばかりか、形成やプロビジョナルクラウン作製や咬合調整を理論的に効率良く行うことができますようになります。本コースでクラウンブリッジ作製に必要な咬合論の基本を身につけたうえで、その後の補綴Ⅱ(形成)、補綴Ⅲ(テンポラリー・クラウンプロビジョナル)、補綴Ⅳ(印象と装着)と順次受講していただくことにより、誰もが質の高い高精度なクラウンブリッジ治療を確実にできるようにすることを目指します。パートナー(技工士)とともに参加をすることも可能です。</p> <p>講義内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 下顎の基準位 咬頭嵌合位と中心位 2) 下顎運動 <ul style="list-style-type: none"> 機能運動と非機能運動(習慣運動と限界運動) 咬合様式と理想咬合 開閉運動と咬合器 前方運動と咬合器 側方運動と咬合器 3) 咬合面形態の意味と理解 <ul style="list-style-type: none"> 第一大臼歯の咬合面形態の理解 機能的な咬合面形態とは 咬合接触点の意味と与え方 4) 咬合調整の手順 <p>実習内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) ドロップオンワックスアップテクニック(Payneのfunctional Waxing) 2) 咬合調整 <p>SB0s(受講することによって得られる項目)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 咬合への理解が深まり、形成、咬合調整プロビジョナルの作製などを理論的に行う事ができるようになります。 2. ワックスアップを体現する事で、咬合への理解が深まるばかりか、技工士とのコミュニケーションを語る事ができるようになります。 		
⑤教育担当者	渡辺隆史		
⑥配布資料	レジュメ		
⑦必要機材	プロジェクター		
⑧参考図書等			
⑨その他			
⑩備考			

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course	<input type="checkbox"/> Excellent Clinician <input checked="" type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician			
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input checked="" type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称 (英文)	プレパレーションデザインとその考え方(補綴Ⅱ) <hr/> Preparation design for crown and bridge			
③コースの単位	コース時間	6 H	コース単位	0.2
④プログラム概要	<p>GIO(一般目標)</p> <p>第1回で学んだ咬合の知識をもとに形成実習を行います。適合のよい補綴物を作るには、各ステップでの誤差を最小にしなくてはなりません。その第一歩が形成です。綺麗に形成できるようになることはとても大切ですが、その形成は理論的にかつ効率が良くなくてはなりません。最短時間で綺麗な形成をするにはどうしたらよいか？ 形成限界はどこに求めればよいか？ 形成量はどのようにして決めるのか？ どうしたらバーの軸がブレないように形成できるか？ 圧排はどのようなときに必要か？ 器材は何を選んだらよいか？ 楽で安全な形成ポジションは？ などなど、フルクラウンの形成実習を通して、形成の様々な疑問にお答えします。フルクラウンの形成は全ての形成の基本です。フルクラウンの形成を確実にマスターすることで、ブリッジや4/5冠、オンレー、7/8冠や3/4冠など、あらゆる種類の形成を楽にこなすことができるようになります。また、接着性ブリッジの形成法についても解説します。支台歯に大きなう蝕がない場合、だれもがブリッジ形成のためらうはずです。接着性ブリッジは、削除量を最小限にできるため、低侵襲で支台歯に優しい方法です。また、時間の許す限り、4/5冠やオンレー、7/8冠や3/4冠など、特殊な形成法についても解説します。</p> <p>講義内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 形成に必要な基礎知識 2) 歯周組織に調和した形成デザインとは 3) マージンの形態とバーの選択 4) 目的に合わせたマージンの設定位置 5) 歯肉圧排の必要性と方法 6) プレパレーション デザインに影響を与える要因と対処法 7) フルクラウン(FMC、CAD/CAM冠)形成の勘所と注意点 8) 接着性ブリッジ形成の勘所と注意点 9) 形成ポジション <p>実習内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) FMCプレパレーション 2) CAD/CAM冠プレパレーション 3) 接着性ブリッジプレパレーション <p>SBOs (受講することによって得られる項目)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. クラウンブリッジの形成が理論的に、確実にできるようになります。 			
⑤教育担当者	渡辺隆史			
⑥配布資料	レジュメ			
⑦必要機材	プロジェクター			
⑧参考図書等				
⑨その他				
⑩備考				

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course		<input type="checkbox"/> Excellent Clinician <input checked="" type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician	
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input checked="" type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療		
②コースの名称 (英文)	テンポラリークラウンとプロビジョナルレストレーション(補綴Ⅲ)		
	Temporary restoration & Provisional restoration		
③コースの単位	コース時間	6 H	コース単位 0.2
④プログラム概要	GIO(一般目標) 第3回はテンポラリークラウンとプロビジョナルレストレーションの作り方を実習します。テンポラリーはできるだけ簡単に早く作らなくてはなりません。一方、プロビジョナルには機能的な形態や、最終補綴物に匹敵した適合精度や咬合精度が求められます。それをチェアサイドで確実に行うにはどうしたらよいか? その勘所を細かく解説します。 講義内容 1) テンポラリーとプロビジョナルの違い 2) プロビジョナル作製に必要な咬合理論の復習と歯牙の形態 3) 歯周組織に調和したプロビジョナルの形態 4) マージンを適合させる方法 5) 機能的な咬合面形態と咬合接触点の作り方 6) 直接法と間接法 各種テンポラリーの作り方 実習内容 1) 直接法によるフルクラウン テンポラリーレストレーション 2) 間接法によるブリッジ プロビジョナルレストレーション 3) 直接法による審美的な前歯プロビジョナルレストレーション		
	SBOs (受講することによって得られる項目) 1. テンポラリークラウンを早く確実にチェアサイドで作る事ができるようになります。 2. 機能的な咬合面形態をプロビジョナルレストレーションに与えることができるようになります。 3. 歯周組織に配慮したプロビジョナルの形態等について理解が深まります。		
⑤教育担当者	渡辺隆史		
⑥配布資料	レジュメ		
⑦必要機材	プロジェクター		
⑧参考図書等			
⑨その他			
⑩備考			

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course	<input type="checkbox"/> Excellent Clinician <input checked="" type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician			
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input checked="" type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称 (英文)	クラウンブリッジの印象から装着まで (補綴Ⅳ)			
	Impression and cementation for crown & bridge.			
③コースの単位	コース時間	6 H	コース単位	0.2
④プログラム概要	GIO(一般目標) 最終回は印象と装着について解説します。精度の高い補綴物を作製するには、精密印象を行い、技工操作の誤差を最小限にしないことはなりません。精密ラバー印象が確実に採得できるようになるため実習をおこないます。また、日常頻繁に行っているアルギン寒天印象も、扱い方を守れば高精度で簡便な印象方法になります。その勘所を解説します。せっかく綺麗で高精度な印象が採得できても、作業用模型に誤差が生じては元の木阿弥です。誤差を最小現に押さえる技工操作やフェイスボウトランスファーについても解説します。歯肉縁下に形成した場合は圧排操作が必要になります。その圧排方法についても実習をしながら解説します。そして最終段階の装着で失敗しないようにするにはなりません。咬合調整はどのように行うのか？ 装着材料は何を選べばよいのか？ 実習を通して解説します。			
	講義内容 1) マルギン寒天連合印象の勘所 2) 精密印象採得の勘所 3) 二重圧排法 4) フェイスボウトランスファーの意味と重要性 5) 作業用石膏模型の作り方 6) 咬合調整の理論と実際 7) コンタクトポイントの調整法 8) フルクラウンの装着方法 実習内容 1) アルギン酸印象 (既製トレイ) 2) 精密ラバー印象 (既製トレイ) 3) 精密ラバー印象 (各個トレイ) 4) フェイスボウトランスファー 5) クラウン装着と咬合調整			
SBOs (受講することによって得られる項目) 1. 精密印象ができるようになります。 2. 精度を保った、アルギン寒天印象の方法について理解が深まります。 3. フェイスボウトランスファーができるようになり、半調整咬合器に対する理解が深まります 4. 顎運動に調和した咬合調整にたいする理解が深まります。				
⑤教育担当者	渡辺隆史			
⑥配布資料	レジュメ			
⑦必要機材	プロジェクター			
⑧参考図書等				
⑨その他				
⑩備考				

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course	<input type="checkbox"/> Excellent Clinician <input checked="" type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician		
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input checked="" type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療		
②コースの名称 (英文)	最新の総義歯治療 (補綴V)		
	The Latest Treatment of Complete Denture		
③コースの単位	コース時間	6 H	コース単位 0.2
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1. 高齢者や無歯顎、歯牙の部分欠損の患者の局所と全身の関係を理解する。 2. 「咬合・咀嚼が創る健康長寿」を目標とした義歯治療を理解する。 3. 義歯補綴治療における維持・支持・筋平衡・咬合平衡を理解する。 4. 義歯補綴治療における人工歯排列、咬合様式、咬合平衡を理解する。 5. 安定した咬合・咀嚼・嚥下を誘発するための臨床解剖学・生理学を理解する。 6. 歯科技工士との知識、手技の共有ができる。 7. 義歯患者を評価し、管理することで、健康長寿を達成できることを理解する。		
	SBOs (受講することによって得られる項目) 1. 現代日本人における全身疾患を有する高齢者、難症例の義歯補綴治療の検査・診断・治療計画、説明ができる。 2. 現代日本人における全身疾患を有する高齢者、難症例の義歯補綴治療における印象採得、顎間記録関係、人工歯選択・排列、咬合調整などができる。 3. 箸を使う日本人における前歯部での咬合や、咀嚼、嚥下、発音、呼吸などを考慮した完成度の高い総義歯治療ができる。 4. 総義歯難症例における知識・手技の場合により、最終義歯の体積、形態がイメージでき、臨床に応用できる。 5. 安定した咬合・咀嚼・嚥下を誘発する義歯治療ができる。 6. 歯周炎患者における長期的予後と満足度の高い局部床義歯治療 (三次元構成金属床) ができる。 7. 機能的咀嚼系を理解した義歯治療で、患者の健康長寿の達成に貢献できる。		
⑤教育担当者	上濱 正	小林義典	
⑥配布資料	レジュメ		
⑦必要機材	プロジェクター、ホワイトボード		
⑧参考図書等	無歯顎補綴治療学 (医歯薬出版) 保険総義歯のススメ (クインテッセンス出版) 総義歯補綴臨床のナビゲーション (クインテッセンス出版)		
⑨その他			
⑩備考			

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course	<input type="checkbox"/> Excellent Clinician <input checked="" type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician			
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input checked="" type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称 (英文)	旧義歯を用いた総義歯治療の実際 (補綴VI)			
	Therapy The Treatment for Complete Dentures in health insurance			
③コースの単位	コース時間	6 H	コース単位	0.2
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1. 高齢者や無歯顎、歯牙の部分欠損の患者の局所と全身の関係を理解する。 2. 「咬合・咀嚼が創る健康長寿」を目標とした義歯治療を理解する。 3. 機能的咀嚼系における義歯治療と全身疾患を有する高齢者、総義歯の難症例の関係を理解する。 4. 健康保険を用いた総義歯治療で、機能回復を行うための知識・手技が理解できる 5. 歯科技工士との知識、手技の共有ができる。 6. 義歯患者を評価し、管理することで、健康長寿を達成できることを理解する。			
	SBOs (受講することによって得られる項目) 1. 現代日本人における全身疾患を有する高齢者、難症例の義歯補綴治療の検査・診断・治療計画、説明ができる。 2. 現代日本人における全身疾患を有する高齢者、難症例の義歯補綴治療における印象採得、顎間記録関係、人工歯選択・排列、リマウント、咬合調整などができる。 3. 箸を使う日本人における前歯部での咬合や、咀嚼、嚥下、発音、呼吸などを考慮した完成度の高い保健総義歯治療ができる。 4. 総義歯難症例における知識・手技の場合により、最終義歯の体積、形態がイメージでき、臨床に応用できる。 5. 機能的咀嚼系を理解した義歯治療で、患者の健康長寿の達成に貢献できる。			
⑤教育担当者	河原英雄	上濱 正		
⑥配布資料	レジュメ			
⑦必要機材	プロジェクター、ホワイトボード			
⑧参考図書等	無歯顎補綴治療学 (医歯薬出版) 保険総義歯のススメ (クインテッセンス出版) 総義歯補綴臨床のナビゲーション (クインテッセンス出版)			
⑨その他				
⑩備考				

6. Distinguished Clinician (口腔外科・インプラント治療)

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス			
Master Clinician Course		<input type="checkbox"/> Excellent Clinician <input checked="" type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician	
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input checked="" type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療		
②コースの名称 (英文)	小外科の基本 1		
	Basic Course of Minor Oral Surgery for General Dentist Part 1		
③コースの単位	コース時間	6 H	コース単位 0.2
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1. 手術学総論を理解する。 2. 外科の基本手技を理解する。 3. 抜歯を理解する。 4. 口腔内小外科の手技を理解する。		
	SBOS (受講することによって得られる項目) 1. 手術と生体侵襲との関係、消毒・滅菌法、スタンダードプレコーションおよび創傷治療を説明できる。 2. 手術器具、切開法、止血法(止血剤を含む)、骨膜剥離法、縫合法(糸結び、縫合糸、針の種類を含む)、骨削法、骨移植法を説明できる。 3. 抜歯の基本手技とその応用について説明できる。 4. 口腔内小外科の手技と合併症について説明できる。 5. 口腔内小外科の手技(縫合法、止血法、Z形成術、VY形成術、骨移植術、人工膜設置、下顎水平埋伏智歯の抜去、歯根端切除術、口腔上顎洞瘻閉鎖術)が人工皮膚と豚骨での実習で実施できる。		
⑤教育担当者	坂下英明		
⑥配布資料	講義内容資料		
⑦必要機材	剥離子、持針器、はさみ、外科用ピンセット、ノミ (丸、平)		
⑧参考図書等	今から始める外科学総論に基づいたインプラント外科 (クインテッセンス出版) 若き歯科医師のためのクリニカル・ベーシック講座 (メディカルロリビューン) 口腔外科治療失敗回避のためのポイント 47 (クインテッセンス出版)		
⑨その他			
⑩備考			

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course	<input type="checkbox"/> Excellent Clinician <input checked="" type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician			
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input checked="" type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称 (英文)	小外科の基本2 粘膜疾患			
	Basic Course of Minor Oral Surgery for General Dentist Part 2			
③コースの単位	コース時間	6 H	コース単位	0.2
④プログラム概要	GIO(一般目標)			
	<ol style="list-style-type: none"> 1. 手術学総論を復習する。 2. 外科・抜歯の基本手技を理解・応用する。 3. 下顎水平埋伏智歯の抜去を理解する。 4. 口腔内小外科の手技を理解・応用する。 			
④プログラム概要	SBOS (受講することによって得られる項目)			
	<ol style="list-style-type: none"> 1. 手術と生体侵襲との関係、消毒・滅菌法、スタンダードプレコーションおよび創傷治療を説明できる。 2. 手術器具、切開法、止血法(止血剤を含む)、骨膜剥離法、縫合法(糸結び、縫合糸、針の種類を含む)、骨削法、骨移植法を説明・応用できる。 3. 下顎水平埋伏智歯の抜去の基本手技とその応用について説明・実施できる。 4. 口腔内小外科の手技と合併症について説明できる。 5. 口腔内小外科の手技(縫合法、止血法、Z形成術、VY形成術、骨移植術、人工膜設置、下顎水平埋伏智歯の抜去、歯根端切除術、口腔上顎洞瘻閉鎖術)が人工皮膚と豚骨での実習で実施できる。 			
⑤教育担当者	坂下英明	草間 薫		
⑥配布資料	講義内容資料			
⑦必要機材	剥離子、持針器、はさみ、外科用ピンセット、ノミ (丸、平)			
⑧参考図書等	今から始める外科学総論に基づいたインプラント外科 (クインテッセンス出版) 若き歯科医師のためのクリニカル・ベーシック講座 (メディカルロリビューン) 口腔外科治療失敗回避のためのポイント47 (クインテッセンス出版)			
⑨その他				
⑩備考				

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course	<input type="checkbox"/> Excellent Clinician <input checked="" type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician			
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input checked="" type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称 (英文)	インプラントベーシックセミナー10日間コース			
	Implant Basic Program			
③コースの単位	コース時間	6 0 H	コース単位	2. 0
④プログラム概要	GIO(一般目標) インプラント修復に必要な基礎知識（オッセオインテグレーションのメカニズム、口腔解剖、咬合、バイオメカニクス等）を深く理解する。 基礎資料の収集、問題点の抽出後、適切な診断を行うため、臨床症例の供覧および症例相談を通して治療の流れを理解する。			
	SBOS（受講することによって得られる項目） インプラント修復を行うために 1. 適切な診査診断を行い、最終ゴールの設定ができる。 2. 全身状態を把握し適切な外科処置を行える。 3. 患者の求める予知生の高い機能的、審美的な修復を行える。 4. 長期的な予知生の為に、適切なメンテナンスを行える。			
⑤教育担当者	龍田恒康	崎山浩司	嶋田 淳	
	辰巳順一	横瀬敏志	渡辺隆史	
⑥配布資料	レジュメ			
⑦必要機材	プロジェクター、インプラントエンジン、半調節性咬合器、NISSIN 顎模型			
⑧参考図書等	クリニカルインプラントロジー（クインテッセンス）日本歯科評論合本別刷			
⑨その他				
⑩備考				

6. Distinguished Clinician (矯正歯科)

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス			
Master Clinician Course		<input type="checkbox"/> Excellent Clinician <input checked="" type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input type="checkbox"/> Master Clinician	
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input checked="" type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療		
②コースの名称 (英文)	一般臨床に必要な矯正治療 MTM の実際 (アップライトとエクストルージョン) Orthodontic treatment necessary for general clinical practice Actual MTM(Upright and Extrusion)		
③コースの単位	コース時間	2 4 H	コース単位 0.8
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1. 一般臨床に必要な矯正治療の要点について解説し、どのように矯正治療を臨床応用したら良いか理解を深める 2. 矯正治療の基本を理解する 3. MTM の分類と適応症, MTM に必要な器材の解説を行う 4. 基本的なワイヤーベンディングができるようにする 5. ブラケットポジショニングの実際を実習で学ぶ 6. 実習を通じて, アップライトとエクストルージョンの実際を学ぶ 7. MTM に必要な矯正診断について解説し, MTM の難易度を理解する 8. 矯正専門医との連携治療について検討する SBOs (受講することによって得られる項目) 1. 基本的なワイヤーベンディングを理解し, ベンディングができるようになります 2. 矯正に必要な器材とブラケットポジショニングについて学ぶことができます 3. MTM におけるアップライトができるようになります 4. MTM におけるエクストルージョンができるようになります		
⑤教育担当者	渡辺隆史		
⑥配布資料	レジュメ		
⑦必要機材	プロジェクター		
⑧参考図書等			
⑨その他			
⑩備考			

7. Master Clinician (歯周治療・インプラント治療)

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス			
Master Clinician Course		<input type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input checked="" type="checkbox"/> Master Clinician	
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input checked="" type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療		
②コースの名称 (英文)	ペリオとインプラントのためのスーチャリングテクニック (マイクロ・スーチャーテクニックを含みます) Advanced Suturing Technique for Periodontal and Implant Surgery		
③コースの単位	コース時間	1 1 H	コース単位 0.4
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1. 歯科縫合に必要な器具と材料の使い方を理解する。 2. 結紮法を理解する。 3. 各種縫合法を理解する。 4. マイクロスーチャーの必要性を理解する。 SBOs (受講することによって得られる項目) 1. 目的に応じて歯科縫合器材を適切に使用できる。 2. フラップ手術に必要な縫合が実践できる。 3. インプラント関連手術に必要な縫合が実践できる。 4. 必要に応じてマイクロスーチャーが実践できる		
⑤教育担当者	申 基 詰		
⑥配布資料	レジュメ、その他		
⑦必要機材	プロジェクター、豚顎、歯周外科器具、オペガムシート一式、 マイクロスーチャー用器材一式、簡易型拡大鏡 (2.5 倍~4 倍程度)		
⑧参考図書等	歯周外科とインプラント外科手術のための縫合 (デンタルダイヤモンド社)、書籍・DVD ペリオとインプラントのための審美形成外科 (クイントテッセンス社)、書籍		
⑨その他			
⑩備考			

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course	<input type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input checked="" type="checkbox"/> Master Clinician			
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input checked="" type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称 (英文)	ペリオとインプラントのためのハードティッシュマネジメント			
	Hard Tissue Management for Periodontal and Implant Surgery			
③コースの単位	コース時間	1 1 H	コース単位	0.4
④プログラム概要	GIO(一般目標)			
	1. 組織再生の原理を理解する。 2. 組織再生療法に必要な器材を理解する。 3. 組織再生療法の手技を理解する。			
⑤教育担当者	SBOs (受講することによって得られる項目)			
	1. 組織再生療法に必要なフラップマネジメントが実践できる。 2. 種々の骨移植法が実践できる。 3. エナメルマトリックスタンパク質製材が使用できる。 4. 吸収性メンブレンを使用できる。 5. 再生療法に必要な切開と縫合手技が実践できる			
⑥配布資料	申 基 詰			
⑦必要機材	プロジェクト、豚顎、歯周外科器具、EMD、人工骨移植材、吸収性メンブレン、 ボーンスクレイパー、ボーンタック一式、脱気操作実習器材			
⑧参考図書等	Periodontal Flap フラップ手術実践テクニック (デンタル・ダイヤモンド社)、書籍・DVD ペリオとインプラントのための審美形成外科 (クイントテッセンス社)、書籍			
⑨その他				
⑩備考				

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course	<input type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input checked="" type="checkbox"/> Master Clinician			
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input checked="" type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称 (英文)	ペリオドンタル & ペリインプラント・プラスチックサージェリー (ライブオペ)			
	Periodontal and Peri-Implant Plastic Surgery : Live Surgery Course			
③コースの単位	コース時間	1 1 H	コース単位	0.4
④プログラム概要	GIO(一般目標)			
	1. 歯肉歯槽粘膜の解剖学的異常を理解する。 2. ペリオドンタル・プラスチックサージェリー (PPS) の分類と適応症を理解する。 3. PPS の術式を理解する。 4. PPS 実施のアシスタントワークを理解する。			
⑤教育担当者	SB0s (受講することによって得られる項目)			
	1. PPS に必要な軟組織移植術が習熟できる。 2. 種々の PPS の術式が理解できる。 3. PPS に特有な骨膜縫合が習熟できる。 4. PPS の実際を見学できる。			
⑥配布資料	レジュメ			
⑦必要機材	プロジェクター、豚顎、歯周外科器具(ライブオペ用)、歯周外科器具(豚顎用)、 内視鏡セット一式、ヘッドセット一式			
⑧参考図書等	歯周外科とインプラント外科手術のための縫合 (デンタルダイヤモンド社)、書籍・DVD ペリオとインプラントのための審美形成外科 (クイントテッセンス社)、書籍			
⑨その他	ライブオペ用協力患者			
⑩備考	患者は浦安 PDI で選出依頼			

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course		<input type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input checked="" type="checkbox"/> Master Clinician	
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input checked="" type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療		
②コースの名称 (英文)	アドバンスド・ペリオドンタル・フラップサージェリー (ライブオペ) Advanced Periodontal Flap Surgery : Live Surgery Course		
③コースの単位	コース時間	1 1 H	コース単位 0.4
④プログラム概要	GIO(一般目標) 1. 必要性に応じたフラップ手術の術式を理解する。 2. フラップ手術の分類と適応症を理解する。 3. 高度なフラップ手術の術式を理解する。 4. フラップ手術実施のアシスタントワークを理解する ----- SBOs (受講することによって得られる項目) 1. 各症例に必要なフラップ手術の術式選択ができる。 2. 切除型フラップ手術が理解できる。 3. 歯周組織再生療法が理解できる 4. 高度なフラップ手術の実際を見学できる。		
⑤教育担当者	申 基 詰		
⑥配布資料	レジュメ		
⑦必要機材	プロジェクター、豚顎、歯周外科器具(ライブオペ用)、歯周外科器具(豚顎用)、内視鏡セット一式、ヘッドセット一式		
⑧参考図書等	クリニカル ペリオドントロジー (上・下巻) (クインテッセンス出版) Periodontal Flap フラップ手術実践テクニック (デンタル・ダイヤモンド社)、書籍・DVD		
⑨その他	ライブオペ用協力患者		
⑩備考	患者は浦安 PDI で選出依頼		

9. Master Clinician (補綴治療)

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス			
Master Clinician Course		<input type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input checked="" type="checkbox"/> Master Clinician	
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input checked="" type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療		
②コースの名称 (英文)	オーラルリハビリテーション - 1 口腔 1 単位のフルマウスリコンストラクションを目指して - Oral Rehabilitation - aiming at full mouth re-construction of one unit one oral cavity -		
③コースの単位	コース時間	4 8 H	コース単位 1. 6
④プログラム概要	GIO(一般目標) 歯科医療を成功させるためには、咬合修復治療が不可欠です。本コースは咬合だけでなく補綴治療全般をマスターして頂き、日常臨床に自信を持って頂くためのコースです。診査、診断、プレパレーションも含め何事も原則を学び、基礎固めをすることによってアドバンスな事が出来るようになります。 補綴の不変のテーマであるアンテリアガイダンス、適正な咬合高径をどのように与えるかを学んで頂き、最終的には咬合器上で作製した補綴物を口腔内で無調整にて装着できることを目指します。そして歯科治療で最も難易度の高い歯周疾患が進行し咬合崩壊した症例に対する咬合修復治療、オーラルリハビリテーションを学んでいただく 8 日間コースです SBOS (受講することによって得られる項目) 1. 治療の流れに準じた基礎資料の収集、総合 診断を行い、治療計画を立案し出来るようになる 2. 半調節性の咬合器の使用法、中心位の確実な採得法が出来るようになる 3. 診断用ワクシングを使用した審美的な全顎プロビジョ ナルレストレーションの作製法が出来るようになる 4. 咬合再構成に対応した支台歯形成、咬合調整の術式、メンテナンスで最も重要とされるナイト ガードの作製など術式が出来るようになる 5. 歯科治療で最も難易度の高い歯周疾患が進行し咬合崩壊した症例に対する咬合修復治療、咬合再構成が出来るようになる 6. 患者さんに良質な治療を受け入れていただける為のコンサルテーションの方法が出来るようになる		
⑤教育担当者	南 清和	河原太郎	
⑥配布資料	全講義スライドレジュメ、実習デモ DVD、その他コンサルテーション用パワーポイントファイル、患者説明用資料、院内活性化資料など		
⑦必要機材	プロジェクター、ホワイトボード、実習用使用器具 (各自持参)		
⑧参考図書等			
⑨その他			
⑩備考			

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course	<input type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input checked="" type="checkbox"/> Master Clinician			
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input checked="" type="checkbox"/> 補綴治療、 <input type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称 (英文)	臨床審美歯科 ーホワイトニングからオールセラミックスクラウンまで 実習コースー The Clinical esthetic dentistry -From whitening to All-Ceramic crown			
③コースの単位	コース時間	2 4 H	コース単位	0.8
④プログラム概要	GIO(一般目標) 現在の歯科治療において、審美歯科修復は必要不可欠と考えられます。審美は当たり前前の時代です。本コースは基本から形態、色調及び周囲組織(顔貌、歯列、歯、歯周)、咬合の調和等を考慮した診査診断からはじまり、プレパレーション、シェードテイク(ラボコミュニケーション)、ホワイトニング、ダイレクトボンディングレストレーションの講義、実習、メラニン色素除去、各種マテリアルに対する接着材料の選択術式まで、順序だった治療体系に基づいた審美歯科修復を学んで頂きます。またポーセレンラミネートベニア(モックアップ、ノートブックテクニック)やオールセラミッククラウン等の修復物に必要なプレパレーションの実習を行い修得していただきます。			
	SBOS (受講することによって得られる項目) 1. 顔貌、口腔、歯牙における診査・診断、治療計画の立案が出来るようになる。 2. 審美歯科に必要な診断用ワックスアップ・プロビジョナルレストレーションの作製が出来るようになる。 3. 歯肉圧排・印象採得、セラモメタルならびにオールセラミックスクラウン、ラミネートベニアのプレパレーション、ホワイトニング、ダイレクトボンディングレストレーションが出来るようになる。 4. 審美歯科におけるコンサルテーションが出来るようになる。 5. 自信を持って審美歯科治療ができるようになる。			
⑤教育担当者	南 清和	河原太郎		
⑥配布資料	全講義スライドレジュメ、実習デモ DVD、 テキストとして『月刊 南清和 審美歯科修復への誘い』			
⑦必要機材				
⑧参考図書等				
⑨その他				
⑩備考				

10. Master Clinician (インプラント治療)

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス			
Master Clinician Course		<input type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input checked="" type="checkbox"/> Master Clinician	
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input checked="" type="checkbox"/> インプラント治療		
②コースの名称 (英文)	インプラント埋入時に問題が生じたら －インプラント手術時のトラブル解決法を学ぶ－ Strategy for trouble during implant placement		
③コースの単位	コース時間	6 H	コース単位 0.2
④プログラム概要	GIO(一般目標) インプラントを安全かつ正確に埋入できる。埋入時に生じたトラブルに対応できる SBOs (受講することによって得られる項目) 1. 初期固定が不足したインプラントの初期固定を得る方法を習得する 2. 位置、方向が不正になったインプラントを修正する方法を習得する 3. 埋入時骨不足方向に流れてしまうインプラントを予定した位置に埋入出来る 4. 埋入時スレッドの露出や骨が破折した症例に対応できる 5. 埋入時の出血や上顎洞内迷入に対応できる		
⑤教育担当者	嶋田 淳 口腔外科 1 医局員		
⑥配布資料	レジュメ		
⑦必要機材	切開・剝離・縫合・骨採取器具 (ハンマー・マイセル) など		
⑧参考図書等			
⑨その他			
⑩備考			

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course	<input type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input checked="" type="checkbox"/> Master Clinician			
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input checked="" type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称 (英文)	インプラント希望だが骨が少ない症例が来院した -骨量不足症例でインプラント治療を成功させる方法をマスターする- Treatment objectives for bone deficit alveolar ridge			
③コースの単位	コース時間	6 H	コース単位	0.2
④プログラム概要	GIO(一般目標) 骨不足症例に対して、インプラントの予知性を高め審美的にも良好な位置に埋入できるよう、骨造成が行える SBOs (受講することによって得られる項目) 1. 自家骨採取ができる 2. GBR が正しく行える 3. 水平的骨造成が行える 4. 垂直的骨造成が行える 5. 複合的骨造成が行える			
⑤教育担当者	嶋田 淳			
	口腔外科 1 医局員			
⑥配布資料	レジュメ			
⑦必要機材	切開・剝離・縫合・骨採取器具 (ハンマー・マイセル) など			
⑧参考図書等				
⑨その他				
⑩備考				

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course	<input type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input checked="" type="checkbox"/> Master Clinician			
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input checked="" type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称 (英文)	インプラント周囲炎が生じたら (ライブオペ) -インプラント周囲炎の治療とインプラント救済方法を学ぶ- Treatment guide for peri-implantitis			
③コースの単位	コース時間	6 H	コース単位	0.2
④プログラム概要	GIO(一般目標) インプラント周囲炎の程度を診断し、進行度に応じた治療が実践できる SBOs (受講することによって得られる項目) 1. インプラント周囲粘膜炎とインプラント周囲炎の診断ができる 2. インプラント周囲粘膜炎の治療ができる 3. 保存的インプラント周囲炎の治療ができる 4. 外科的インプラント周囲炎の治療ができる 5. インプラント周囲炎後の骨造成ができる			
⑤教育担当者	嶋田 淳			
	口腔外科 1 医局員			
⑥配布資料	レジュメ			
⑦必要機材	切開・剝離・縫合・骨採取器具 (ハンマー・マイセル) など			
⑧参考図書等				
⑨その他				
⑩備考				

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course	<input type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input checked="" type="checkbox"/> Master Clinician			
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input checked="" type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称 (英文)	上顎洞の大きな上顎臼歯部にインプラントを埋入する (ライブオペ) - 易しいサイナスリフトの方法を実践できる - Sinus lifting for maxillary posterior missing case			
③コースの単位	コース時間	6 H	コース単位	0.2
④プログラム概要	GIO(一般目標) サイナスリフトの方法を実践できる SBOs (受講することによって得られる項目) 1. 上顎洞の解剖と機能を熟知する 2. 上顎洞の病変を診断できる 3. 歯槽頂アプローチを安全かつ低侵襲に行える 4. ラテラルアプローチを安全に行える			
⑤教育担当者	嶋田 淳			
	口腔外科 1 医局員			
⑥配布資料	レジュメ			
⑦必要機材	切開・剝離・縫合・骨採取器具 (ハンマー・マイセル) など			
⑧参考図書等				
⑨その他				
⑩備考				

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course	<input type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input checked="" type="checkbox"/> Master Clinician			
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input checked="" type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称 (英文)	審美的インプラント修復のために -抜歯即時埋入とティッシュマネージメントをマスターする- Immediate implant placement and soft tissue management for Esthetic implant restoration			
③コースの単位	コース時間	6 H	コース単位	0.2
④プログラム概要	GIO(一般目標) 抜歯即時埋入とティッシュマネージメントをマスターする SBOs (受講することによって得られる項目) 1. 上顎前歯の抜歯即時埋入即時荷重が審美的に行える 2. 審美的インプラントのための骨造成が行える 3. 審美的インプラントのための二次手術が行える 4. 審美的インプラントのための結合組織移植が行える			
⑤教育担当者	嶋田 淳			
	口腔外科 1 医局員			
⑥配布資料	レジュメ			
⑦必要機材	切開・剝離・縫合・骨採取器具 (ハンマー・マイセル) など			
⑧参考図書等				
⑨その他				
⑩備考				

2019 年度歯科総合医育成コースシラバス

Master Clinician Course	<input type="checkbox"/> Excellent Clinician <input type="checkbox"/> Distinguished Clinician <input checked="" type="checkbox"/> Master Clinician			
①カテゴリー	<input type="checkbox"/> クリニカルベーシック、 <input type="checkbox"/> クリニカルステップアップ、 <input type="checkbox"/> 保存系治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療の基本、 <input type="checkbox"/> 口腔外科・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 矯正歯科、 <input type="checkbox"/> 歯周治療・インプラント治療、 <input type="checkbox"/> 補綴治療、 <input checked="" type="checkbox"/> インプラント治療			
②コースの名称 (英文)	審美領域における多数歯欠損症例の対処			
	Management of multiple implants in the esthetic zone.			
③コースの単位	コース時間	1 2 H	コース単位	0.4
④プログラム概要	GIO(一般目標) 抜歯即時埋入(単独歯、多数歯)の理解と実践 審美領域における治療計画 上顎インプラント処置の克服 多数歯インプラントの治療計画演習			
	SBOs(受講することによって得られる項目) 抜歯即時埋入が出来る。 審美領域におけるインプラント処置に自信が持てる。 上顎インプラント処置に自信が持てる。 患者に負担をかけない治療計画が立てられる。			
⑤教育担当者	林 揚春			
⑥配布資料	レジュメ			
⑦必要機材	ライブオペ器具一式 プロジェクター、ホワイトボード、 多数歯欠損埋入模型、インプラント埋入器具一式			
⑧参考図書等	イミディエート インプラントロジー (ゼニス出版) 多数歯欠損、無歯顎症例へのインプラント治療 (ゼニス出版) 審美領域における抜歯即時埋入成功の法則 -10年間の軌跡- Clinical Implant Dentistry (ゼニス出版)			
⑨その他				
⑩備考				

7. 明海大学歯科総合医育成コース認定医制度規則

明海大学歯科総合医育成コース認定医制度規則

第一章 総則

(目的)

第1条 この規則は、明海大学病院生涯研修部運営委員会（以下「運営委員会」という。）規程第8条に基づき、「国民の生涯にわたる健康の保持増進を図るため、歯科口腔領域に関わる高度総合医療人を養成することを目的とした」明海大学歯科総合医育成コース認定医（以下「認定医」という。）制度に関する基本事項を定める。

第二章 評価機構

(評価機構)

第2条 前条に基づき、歯科総合医育成コース認定医制度の推進及び実施、管理、運営に関し、歯科総合医評価機構（以下「機構」という。）を設置する。

(事業)

第3条 機構は、前条に定める制度の推進及び実施、管理運営のほか、次の各号に掲げる事業を行う。

- (1) 歯科総合医としての質の保証を支援する事業。
- (2) 歯科総合医が広く社会の支持を得ることができるよう支援する事業。
- (3) その他歯科総合医に関する事業。

(機構の構成)

第4条 機構は、次の各号に掲げる構成員を置く。

- (1) 歯学部長、大学院歯学研究科長
- (2) 歯学部附属明海大学病院長
- (3) 歯学部生涯研修部長
- (4) 歯学部生涯研修副部長
- (5) 学識経験者

2 構成員の任命は、運営委員会の議を経て、学長が任命する。

(任期)

第5条 前条に掲げる構成員の任期は、原則として2年間とし、再任を妨げない。ただし、欠員が生じた場合の後任の任期は、前任者の残任期間とする。

(構成員の解任及び退任)

第6条 構成員が次の各号の一に該当するに至ったときは、構成員総数の4分の3以上出席した機構会議において、構成員総数の4分の3以上の議決により、これを解任することができる。

- (1) 法令の規定又は学校法人明海大学寄附行為に著しく違反したとき。
- (2) 心身の故障のため職務の執行に堪えないとき。
- (3) 職務上の義務に著しく違反したとき。
- (4) 構成員たるに相応しくない重大な非行があったとき。

2 構成員は、次の事由によって退任する。

- (1) 任期の満了

- (2) 辞任
- (3) 学校教育法第9条各号に掲げる事由に該当するに至ったとき。
(審議事項)

第7条 機構は、第四章（第24条から37条）に掲げる事項を審議決定する。
(機構長)

第8条 機構長は、構成員の互選とする。

- 2 機構長は、会務を総括する。
(会議)

第9条 機構長は、機構会議を招集し、その議長となる。ただし、機構長に事故あるときは、あらかじめ機構長が指名した構成員がその職務を代行する。

- 2 機構会議は、年2回開催する。ただし、必要がある場合は、臨時に開催することができる。
(議事の成立)

第10条 機構会議は、構成員総数の2分の1以上の出席をもって成立する。

- 2 議事は、出席者の過半数をもって決め、可否同数の場合は議長がこれを決める。
- 3 前項前段の議決には、議長は加わることができない。

(議事録)

第11条 議長は、機構会議の議決事項及びその他の事項について、議事録を作成しなければならない。

- 2 議事録は、議長並びに議長の指名する構成員2名がこれに署名押印しなければならない。
(専門委員会)

第12条 機構の円滑な運営を図るため、専門委員会を設けることができる。

- 2 専門委員会に関する事項は、別に定める。
(事務)

第13条 機構の事務は、歯学部事務部生涯研修担当事務課が処理する。

(規則の改正)

第14条 この規則の改正は、機構の議を経て運営委員会の承認を得なければならない。

第三章 単位認定委員会

(単位認定委員会の設置)

第15条 明海大学歯科総合医育成コース単位認定委員会（以下「単位認定委員会」という。）を置く。

- 2 単位認定委員会は、歯科総合医育成コース認定医制度の円滑な運営を図るために必要な事項を定め、これを実施する。
- 3 単位認定委員会は、次の各号に掲げる委員をもって構成する。

- (1) 歯科医師（歯科臨床経験を有する者） 若干名
- (2) 学識経験者（医療を理解する者） 若干名

- 4 前項に規定する委員は、機構長が指名する。

(単位認定委員会委員の任期)

第16条 前条第3項に掲げる委員の任期は、原則として2年間とし、再任を妨げない。ただし、欠員が生じた場合の後任の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員の解任及び退任)

第17条 委員が次の各号の一に該当するに至ったときは、委員総数の4分の3以上出席した単位認定委員会において、委員総数の4分の3以上の議決により、これを解任することができる。

- (1) 法令の規定又は学校法人明海大学寄附行為に著しく違反したとき。
- (2) 心身の故障のため職務の執行に堪えないとき。
- (3) 職務上の義務に著しく違反したとき。
- (4) 委員たるに相応しくない重大な非行があったとき。

2 委員は、次の事由によって退任する。

- (1) 任期の満了
- (2) 辞任
- (3) 学校教育法第9条各号に掲げる事由に該当するに至ったとき。

(審議事項)

第18条 単位認定委員会は、次の各号に掲げる事項を審議決定し、これを実施する。

- (1) 歯科総合医育成コース単位認定に関する事項
 - (2) その他歯科総合医育成コース認定医制度の円滑な運営を図るために必要な事項に関する事項
- (委員長)

第19条 単位認定委員会の委員長及び委員は、機構長の指名とする。

2 委員長は、会務を総括する。

(会議)

第20条 委員長は、単位認定委員会を招集し、その議長となる。ただし、委員長に事故あるときは、あらかじめ委員長が指名した委員がその職務を代行する。

2 単位認定委員会は、年2回開催する。ただし、必要がある場合は、臨時に開催することができる。

(議事の成立)

第21条 単位認定委員会は、委員総数の2分の1以上の出席をもって成立する。

- 2 議事は、出席者の過半数をもって決め、可否同数の場合は議長がこれを決める。
- 3 前項前段の議決には、議長は加わることができない。

(議事録)

第22条 議長は、単位認定委員会の議決事項及びその他の事項について、議事録を作成しなければならない。

2 議事録は、議長並びに議長の指名する委員2名がこれに署名押印しなければならない。

(特別委員会)

第23条 単位認定委員会の円滑な運営を図るため、特別委員会を設けることができる。

2 特別委員会に関する事項は、別に定める。

第四章 認定医の資格申請等

(認定医の申請資格)

第24条 認定医の資格登録を申請することができる者は、第1号、第2号及び第3号のすべての各号に該当する者及び第4号に該当する者とする。

- (1) 日本国歯科医師の免許を有すること。

- (2) 単位認定委員会が別に定める研修会を期限内に修了し、必要単位を修得していること。
- (3) 単位認定委員会が別に定める認定資格試験に合格していること。
- (4) 単位認定委員会が前各号のすべてに該当する者に準じると認めた者。

(認定医の研修科目)

第25条 認定医の資格登録を申請する者は、別表1及び別表2に定める研修科目等を修了しなければならない。

2 別表1及び別表2に定める研修科目等は、単位認定委員会の議を経て機構の承認のうえ変更することができる。

(認定医の資格・称号等)

第26条 認定医の資格・称号は、次の各号とする。

- (1) **Excellent Clinician** は、別表1及び別表2に定める臨床ベーシックコースと臨床ステップアップコースを修了し、一定の知識・技術を有し、適切な診断と治療を行うことができるとともに人格的に優れた歯科医師に与える。
- (2) **Distinguished Clinician** は、**Excellent Clinician** を授与された者が、別表1及び別表2に定めるインターメディアイトコースを修了し、保存修復系治療・補綴治療の基本・口腔外科インプラント治療等の知識・能力を高めた口腔機能の向上に寄与できるとともに人格的に優れた歯科医師に与える。
- (3) **Master Clinician** は、**Distinguished Clinician** を授与された者が、別表1及び別表2に定めるアドバンスコースを修了し、歯周治療・インプラント治療・補綴治療・インプラント治療等の知識、能力を高め、口腔機能や全身的な評価ができ、なおかつ、豊富な臨床経験を有するとともに人格的に優れた歯科医師に与える。

(認定医の資格申請)

第27条 認定医の資格を申請する者は、次の各号に定める認定申請書類等を、単位認定委員会に提出するものとする。

2 認定医の資格登録申請書類に関する資料

- (1) 認定申請書(様式1号)
- (2) 履歴書(様式2号)
- (3) 所属する学会会員履歴書(様式3号)
- (4) 申請症例報告書(様式4号)
- (5) 主な業績目録(様式5号)
- (6) 認定研修記録書(様式6号)
- (7) 第24条各号に定める事項を証する書類

3 認定医の資格申請書類の提出先は、別表5のとおりとする。

(認定医の資格認定申請納付金)

第28条 認定医の資格を申請する者は、別表3に定める資格認定申請納付金を所定の期日までに、納付しなければならない。

2 一度納入した資格認定申請納付金等は、原則として返付しない。

(認定医の資格登録)

第29条 認定医資格の必要単位取得後、認定資格試験に合格した者は、認定資格試験合格日から起算

して、1年以内に資格登録申請書類に基づき、資格登録手続きを行わなければならない。

2 単位認定委員会で資格登録が承認された者は、認定資格及び称号を授与され、資格登録されるものとする。

(資格認定医の公開)

第30条 前条第2項により、認定資格及び称号を授与された者については、資格認定医として明海大学・朝日大学歯科医師生涯研修公式ホームページに公開する。

(認定医の資格更新)

第31条 認定医資格は、第29条第2項に定める資格登録の日から、5年間効力を有するものとし、以後5年ごとに資格更新登録を行わなければならない認定医の資格を失う。

(認定医の更新のための研修会)

第32条 第26条第1項第1号、第2号、第3号に定める各種の認定医は資格更新のために、単位認定委員会が別に定める研修を修了しなければならない。

(認定医の資格更新納付金)

第33条 認定医の資格を更新する者は、更新のための研修会を修了し、別表4に定める資格更新納付金を所定の期日までに納付し、更新手続きを行わなければならない。

(認定医の資格取り消し)

第34条 次の各号に該当する者については、単位認定委員会の審議により認定医の資格を取り消すことができる。

- (1) 日本国歯科医師の免許を喪失したとき。
- (2) 本人が資格の辞退を申し出たとき。
- (3) 更新のための研修費用、申請料、登録料等の諸費用を期日までに支払いをしないとき。
- (4) 認定医として、不相当と認められる事由が存在するとき。

(認定医の資格再申請)

第35条 認定医の資格を喪失した場合、その事情により改めて認定医の資格の復活の再申請をすることができる。

2 認定医の資格再申請は単位認定委員会が別に定める要件を満たす必要がある。

3 資格再申請者は、前項に定める要件を満たし資格再申請を行い、単位認定委員会がこれを認めたときに認定医の資格が復活するものとする。

(異議)

第36条 単位認定委員会の決定に異議のある者は、委員長に申し出て再審査を求めることができる。

(改廃)

第37条 この規則の改廃は、単位認定委員会の議を経て機構の承認を得なければならない。

第五章 単位認定の運営及び実施等

(資格・称号研修会)

第38条 第26条第1項第1号、第2号及び第3号の各資格・称号の認定を受けるための研修会(以下「研修会」という。)は、次の各号に定めるコースとする。

- (1) Excellent Clinician Course

(2) Distinguished Clinician Course

(3) Master Clinician Course

(研修会コース及び審査)

第39条 各研修会は、次の各号に掲げる基準等に基づき実施する。この規定に定めのない事項については、第15条に定める委員会が定める。

2 Excellent Clinician Course

(1) 研修会

- ① クリニカルベーシックコースの全科目とする。
- ② クリニカルステップアップコースの全科目とする。

(2) 認定資格試験（理解度テスト）

- ① 出題形式は、マークシート方式と記述式とする。
- ② 出題内容は、各々の研修会に配布されるレジュメやテキストからとする。
- ③ 100点満点中80点以上を合格基準とする。
- ④ 不合格者は、追加試験を受験することができる。
- ⑤ 追加試験受験申請者は、追加試験申請書と追加試験料金を添えて単位認定委員会に申請を行う。その後追加試験を受験する。

(3) 症例発表

- ① 1症例とし、所定の資料をデジタルスライドプレゼンテーションとしてまとめる。

(4) 研修会受講中等の取り扱いは、次のとおりとする。

- ① 原則として、クリニカルベーシックコースとクリニカルステップアップコースの順に受講する。
- ② 3年以内の所定期間内でクリニカルベーシックコースとクリニカルステップアップコースの受講が修了し、単位を修得した者は、所定の手続きにより、認定資格試験（理解度テストと症例発表）を受講することができる。
- ③ 3年以内の所定期間内で単位の修得が終了しない場合は、特別聴講期間外となるため、該当研修会の受講申請（再申請は所定のレポート提出を必要とする。）と受講料（再申請費用 50,000 円）は、改めて納付する。
- ④ 3年以内の所定期間内で単位の修得が終了しない者が改めて受講し、所定の受講が修了し、単位を修得した場合は、所定の手続きにより、認定資格試験（理解度テストと症例発表）を受講することができる。
- ⑤ 欠席等の取り扱いは、次のとおりとする。
 - ア 受講途中の退席は、原則として認めない。
 - イ 欠席者は、受講中に配布されるレジュメやテキストを基に3カ月に1度開催されるオリエンテーション時に理解度テストを受講する。
 - ウ 欠席により単位修得が不足した者は、3年以内に該当研修会を受講する。
 - エ 欠席により単位修得が不足した者の受講料は納付済みであるため、受講研修会に配布されるレジュメやテキストは研修会終了後本人宛に送付する。
 - オ 欠席により単位修得が不足した者の特別聴講は、事前に送付されたレジュメやテキストを使用する。

3 Distinguished Clinician Course

(1) 研修会

- ① クリニカルベーシックコースの全科目とする。
- ② クリニカルステップアップコースの全科目とする。
- ③ 保存系治療コースの全科目とする。
- ④ 補綴治療の基本コースの全科目とする。
- ⑤ 口腔外科・インプラント治療コースの全科目とする。

(2) 認定資格試験（理解度テスト）

- ① 出題形式は、マークシート方式と記述式とする。
- ② 出題内容は、各々の研修会に配布されるレジュメやテキストからとする。
- ③ 100点満点中80点以上を合格基準とする。
- ④ 不合格者は、追加試験を受験することができる。
- ⑤ 追加試験受験申請者は、追加試験申請書と追加試験料金を添えて単位認定委員会に申請を行う。
その後追加試験を受験する。

(3) 症例発表

- ① 1年に1症例ごとに発表し2症例とする。
- ② 所定の資料をデジタルスライドプレゼンテーションとしてまとめる。

(4) 研修会受講中等の取り扱いは、次のとおりとする。

- ① オリエンテーションは、保存系治療コース・補綴治療の基本コース、口腔外科・インプラント治療コースの症例等の説明や総合診断力テストとする。
- ② 3年以内の期間内で受講が修了し、単位を修得した者は、所定の手続きにより、認定資格試験を受講することができる。
- ③ 3年以内の所定期間内で単位の修得が終了しない場合は、資格を一旦停止し、該当研修会の受講申請（再申請は所定のレポート提出を必要とする。）と受講料（再申請費用 70,000 円）は、改めて納付する。
- ④ 3年以内の所定期間内で単位の修得が終了しない者が改めて受講し、所定の受講が修了し、単位を修得した場合は、所定の手続きにより、認定資格試験（理解度テストと症例発表）を受講することができる。
- ⑤ 欠席等の取り扱いは、次のとおりとする。
 - ア 受講途中の退席は、原則として認めない。
 - イ 欠席により単位修得が不足した者は、3年以内に該当研修会を受講する。

4 Master Clinician Course

(1) 研修会

- ① クリニカルベーシックコースの全科目とする。
- ② クリニカルステップアップコースの全科目とする。
- ③ 保存系治療コースの全科目とする。
- ④ 補綴治療の基本コースの全科目とする。
- ⑤ 口腔外科・インプラント治療コースの全科目とする。
- ⑥ 歯周治療・インプラント治療コースの全科目とする。

- ⑦ 補綴治療コースの全科目とする。
- ⑧ インプラント治療コースの全科目とする。
- (2) 認定資格試験（理解度テスト）
 - ① 出題形式は、マークシート方式と記述式とする。
 - ② 出題内容は、各々の研修会に配布されるレジュメやテキストからとする。
 - ③ 100点満点中80点以上を合格基準とする。
 - ④ 不合格者は、追加試験を受験することができる。
 - ⑤ 追加試験受験申請者は、追加試験申請書と追加試験料金を添えて単位認定委員会に申請を行う。その後追加試験を受験する。
 - ⑥ 理解度テストの追加試験の出題形式は、マークシート方式と記述式とする。
- (3) 症例発表
 - ① 1年に1症例ごとに発表し5症例とする。
 - ② 所定の資料をデジタルスライドプレゼンテーションとしてまとめる。
- (4) 口頭試問
 - ① 歯科口腔領域に関わる全人格的な高度専門医療人を養成することなど、認定医制度を十分に理解し、歯科総合医として人格を含む総合的な内容とする。
- (5) 研修会受講中等の取り扱いは、次のとおりとする。
 - ① 5年以内の期間内で受講を修了し、単位を修得した者は、所定の手続きにより、口頭試問と認定資格試験（理解度テストと症例発表）を受講することができる。
 - ② 5年以内の所定期間内で単位を修得できない場合は、資格を一旦停止し、該当研修会の受講申請（再申請は所定のレポート提出を必要とする。）と受講料（再申請費用 100,000 円）は、改めて納付する。
 - ③ 5年以内の所定期間内で単位の修得を終了しない者は改めて再受講する。その後単位を修得した場合は、所定の手続きにより、口頭試問と認定資格試験（理解度テストと症例発表）を受講することができる。
 - ④ 欠席等の取り扱いは、次のとおりとする。
 - ア 受講途中の退席は、原則として認めない。
 - イ 欠席により単位修得が不足した者は、5年以内に該当研修会を受講する。
 - ウ 欠席により単位修得が不足した者は、事前に送付されたレジュメやテキストを使用する。

（単位認定審査）

第40条 各種の認定医の資格・称号単位認定審査に関する実施取扱いについては第15条に定める単位認定委員会が、別に定める。

（資格認定医の公開の取り扱い）

第41条 第30条に基づく、明海大学・朝日大学歯科医師生涯研修公式ホームページの資格認定医の公開の取り扱いは、次の各号による。

- (1) 第29条第2項に基づき資格登録された日から資格有効期間中とする。
- (2) 公開内容
 - ① 認定医の種類
 - ② 認定医の氏名

③ 認定医の勤務先、歯科医院及び診療所名称、郵便番号、住所、電話番号

(認定医更新のための研修会の取り扱い)

第42条 第32条に基づく資格更新のための各種の研修会等は、次のとおりとする。

(1) **Excellent Clinician**

- ① 認定医研修会は毎年度開催し、原則として毎年度受講し修了する。
- ② 資格更新のための研修会は、原則として毎年度受講し、5年以内に一度症例発表を修了する。
- ③ 資格更新のための研修会は、単位制とし参加1回につき10単位とする。
- ④ 単位取得のための有効期限は、別に定めるものとする。

(2) **Distinguished Clinician**

- ① 認定医研修会は毎年度開催し、原則として毎年度受講し修了する。
- ② 資格更新のための研修会は、原則として毎年度受講し、5年以内に一度症例発表を修了する。
- ③ 資格更新のための研修会は単位制とし、参加1回につき10単位とする。
- ④ 単位取得のための有効期限は、別に定めるものとする。

(3) **Master Clinician**

- ① 認定医研修会は毎年度開催し、原則として毎年度受講し修了する。
- ② 資格更新のための研修会は、原則として毎年度受講し5年以内に一度症例発表を修了する。
- ③ 資格更新のための研修会は単位制とし、参加1回につき10単位とする。
- ④ 単位取得のための有効期限は、別に定めるものとする。

第六章 雑則

(雑則)

第43条 この規則に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

附 則

この規則は、2014年4月1日から施行する。

明海大学歯科総合医育成コース認定医制度細則

(目的)

第1条 この細則は、明海大学歯科総合医育成コース認定医制度規則第15条第2項、第38条第1項及び第42条第1項に規定する単位認定審査（以下「単位認定審査」という。）に関し、必要な事項を定める。

(単位認定審査の実施等)

第2条 単位認定審査の実施事項は、次の各号に定めるコースとする。

- (1) Excellent Clinician Course
- (2) Distinguished Clinician Course
- (3) Master Clinician Course

2 認定医更新のための研修会の実施等

(実施事項)

第3条 前条第2項第1号、第2号、第3号の実施事項については、次の各号に掲げる基準等に基づき実施する。

1 Excellent Clinician Course

(1) 申請者のオリエンテーション

歯科総合医育成コース単位認定委員長から、次の各号について説明する。

- ① クリニカルベーシック・クリニカルステップアップコースの初日第1回目に、申請者のためのオリエンテーションを10時00分から30分程度で開催する。
- ② Excellent Clinician Course の内容・注意事項等について、説明する。
- ③ Excellent Clinician Course の修得単位認定カードを配布する。
- ④ Excellent Clinician Course 申請者のみのオリエンテーションとする。

(2) 3カ月に1度のオリエンテーション

歯科総合医育成コース単位認定委員長から、次の各号について説明する。

- ① クリニカルベーシック・クリニカルステップアップコースの第4、7回目に、申請者のためのオリエンテーションを9時00分から45分程度で開催する。
- ② Excellent Clinician Course の内容、進行経過等について、説明する。
 - ア Excellent Clinician Course の出席状況、単位修得状況等を確認する。
 - イ Excellent Clinician Course 3カ月間の理解度を小テスト等で確認する。
 - ウ Excellent Clinician Course の症例発表方法等を確認する。
- ③ Excellent Clinician Course 受講者は、オリエンテーションへの出席を義務とする。

(3) 理解度テスト

- ① 理解度テストは、歯科総合医育成コース単位認定委員会が作成、実施する。
- ② 理解度テストと症例発表は、同一日とする。
- ③ 午前中に理解度テスト、午後に症例発表とする。

(4) 症例発表（1症例）

- ① 症例発表は、歯科総合医育成コース単位認定委員会が審査、採点を行う。
- ② 症例発表は、次の各号についてスライドプレゼンテーションとしてまとめ、発表する。

- ア 術前口腔内写真
- イ 術中口腔内写真（処置経過写真）
- ウ 術後口腔内写真
- エ レントゲン
- オ 歯周検査
- カ 診断をもとにした治療計画
- キ 咬合検査 等

- ③ 症例発表は、スライドプレゼンテーション内容を印刷したものを2部作成し、審査委員に提出の上発表する。
- ④ 1症例の発表時間は、10分から15分とする。
- ⑤ 症例発表課題内容が合格基準に満たされていない場合、当日審査委員に指摘された内容を改善した症例、又は別の症例を後日改めて委員会に提出する。
- ⑥ 症例発表日は、理解度テスト実施日と同一日とし、症例発表は午後とする。

2 Distinguished Clinician Course

(1) 申請者のオリエンテーション

歯科総合医育成コース単位認定委員長から、次の各号について説明する。

- ① 歯科総合医育成コース単位認定申請者は、一定の順序に沿ったコースから受講していない者もいることから、オリエンテーションは、通常のコースとは別の日程を定め、年度のはじめに一定の費用を設定し、納付した者に開催する。
- ② Distinguished Clinician Course の内容・注意事項等について、説明する。
- ③ Distinguished Clinician Course の修得単位認定カードを配布する。
- ④ Distinguished Clinician Course 申請者のオリエンテーションとする。

(2) 3カ月に1度のオリエンテーション

- ① 歯科総合医育成コース単位認定申請者は、一定の順序に沿ったコースから受講していない者もいることから、オリエンテーションは、十分な時間をかけて開催する。
- ② オリエンテーションは、通常のコースとは別の日程を定め、費用を設定し、納付した者に開催する。
- ③ Distinguished Clinician Course の内容、進行経過等について、説明する。
 - ア Distinguished Clinician Course の出席状況、単位修得状況等を確認する。
 - イ Distinguished Clinician Course 申請者は、総合診断能力を養成することが重要な課題となることから、認定委員による総合診断能力の向上のための練習問題等を解説する。
 - ウ Distinguished Clinician Course 申請者の症例発表方法等を確認する。
- ④ Distinguished Clinician Course 受講者は、オリエンテーションへの出席を原則とする。

(3) 理解度テスト

- ① 理解度テストは、歯科総合医育成コース単位認定委員会が作成し、実施する。
- ② 研修コース毎に配布されるレジュメやテキスト及び内容を基に、Distinguished Clinician Course 申請者には課題を設け、宿題とする。
- ③ 宿題の課題例は、次の各号を参考とする。
 - ア EBM→抜去歯と模型の根管治療

- イ ダイレクトボンディング→抜去歯の充填
- ウ クラウンブリッジ→模型形成とTEC
- エ デンチャー→部分床義歯の設計、総義歯の印象
- オ インプラントベーシック→模型への埋入など

(4) 症例発表（2症例）

- ① 症例発表は、歯科総合医育成コース単位認定委員会が審査、採点を行う。
- ② 症例発表は、1年に1回開催し、毎年1症例を発表する。
- ③ Distinguished Clinician Course 申請者は、2症例を発表する。症例発表課題は、次の各号から選択する。
 - ア ベーシックなインプラント治療を行った症例
 - イ 歯周基本治療の症例
 - ウ 義歯症例（総義歯、部分床義歯）
 - エ クラウンブリッジ症例（咬合）
 - オ ダイレクトボンディング症例
 - カ 根管治療症例
- ④ 症例発表は、次の各号をスライドプレゼンテーションとしてまとめ、発表する。
 - ア 術前口腔内写真
 - イ 術中口腔内写真（処置経過写真）
 - ウ 術後口腔内写真
 - エ レントゲン
 - オ 歯周検査
 - カ 診断をもとにした治療計画
 - キ 咬合検査 等
- ⑤ 症例発表当日は、プレゼンテーションの内容を印刷したものを2部作成し、審査委員に提出の上発表する。
- ⑥ Distinguished Clinician Course 申請者は、1年目は症例発表とし、通常の研修コースと別の日程を定め、費用を設定し、納付した者に開催する。
- ⑦ Distinguished Clinician Course 申請者は、2年目は症例発表と理解度テストとし、通常の研修コースと別の日程とする。
- ⑧ 午前中は理解度テスト、午後は症例発表とする。また、係る費用は別途設定し徴収する。
- ⑨ 1症例の発表時間は、10分から15分とする。
- ⑩ 症例発表課題内容が合格基準に満たされていない場合、当日審査委員に指摘された内容を改善した症例、又は別の症例を後日改めて委員会に提出する。

3 Master Clinician Course

(1) 申請者のオリエンテーション

歯科総合医育成コース単位認定委員長から、次の各号について説明する。

- ① 歯科総合医育成コース単位認定申請者は、一定の順序に沿ったコースから受講していない者もいることから、オリエンテーションは、通常のコースとは別の日程を定め、費用を設定し、納付した者に開催する。

- ② Master Clinician Course の内容・注意事項等について、説明する。
 - ③ Master Clinician Course の修得単位認定カードを配布する。
 - ④ Master Clinician Course 申請者のみのオリエンテーションとする。
- (2) 3カ月に1度のオリエンテーション
- ① 歯科総合医育成コース単位認定申請者は、一定の順序に沿ったコースから受講していない者もいることから、該当コース申請者のためのオリエンテーションは、十分な時間をかけて開催する。
 - ② オリエンテーションは、通常のコースとは別に一定の費用を設定・徴収し、開催する。
 - ③ Master Clinician Course の内容、進行経過等について、説明する。
 - ア Master Clinician Course の出席状況、単位修得状況等を確認する。
 - イ Master Clinician Course 申請者は、歯科総合医としての総合診断能力を養成することが重要な課題となることから、認定委員による総合診断能力の向上のための練習問題等を解説する。
 - ウ Master Clinician Course の症例発表方法等を確認する。
 - ④ Master Clinician Course 受講者は、オリエンテーションへの出席を義務とする。
- (3) 理解度テスト
- ① 理解度テストは、歯科総合医育成コース単位認定委員会が作成、実施する。
 - ② 研修コース毎に配布されるレジュメやテキスト及び内容を基に、Master Clinician Course 申請者には課題を設定し宿題とする。
- (4) 口頭試問
- ① 口頭試問は、歯科口腔領域に関わる全人格的な高度専門医療人を養成することなど認定医制度を十分に理解し、歯科総合医としてのあり方等を含む総合的な内容とする。
 - ア 国民の健康増進の総合的な推進を図るため、様々な歯科口腔領域に関わることのできる医療人として、生涯にわたり高い専門性を保ちつつ総合医として患者の信頼を得るような高度専門医療人を養成する。
 - イ 「乳幼児から高齢者まで、口腔の健康保持増進に関する知識の普及・啓発、診査、診断、予防、管理」ができ、更に国民に「口腔の健康による健康と生活の質の向上」を提供できる総合的な臨床知識・手技を有する総合臨床歯科医師を養成する。
- (5) 症例発表（5症例）
- ① 症例発表は、歯科総合医育成コース単位認定委員会が審査、採点を行う。
 - ② 症例発表は、1年に1回開催し、毎年1症例ずつ発表する。
 - ③ Master Clinician Course 申請者は、5症例発表を発表する。症例発表課題は、次の内容から選択する。
 - ア オーラルリハビリテーションを行った症例
 - イ 審美歯科症例
 - ウ 歯周外科治療症例
 - エ インプラント治療症例
 - ④ 症例発表は、次の各号をスライドプレゼンテーションとしてまとめ、発表する。
 - ア 術前口腔内写真

- イ 術中口腔内写真（処置経過写真）
- ウ 術後口腔内写真
- エ レントゲン
- オ 歯周検査
- カ 治療方針（治療計画）
- キ 咬合検査 等

- ⑤ 症例発表は、プレゼンテーションの内容を印刷したものを2部作成し、審査委員に提出の上発表する。
- ⑥ 研修コース毎に配布されるレジュメやテキスト及び内容を基に、Master Clinician Course 申請者には課題を設定し、宿題とする。
具体的内容は、その都度明示する。
- ⑦ 症例論文を提出し、学会投稿を原則とする。
ア 症例発表の中から、合格症例を「明海歯科医学会」に投稿する。
イ 症例発表に関する投稿規程は、「明海歯科医学会規則」による。

（認定医更新のための研修会）

第4条 第42条第1項第1号、第2号、第3号の認定医更新のための研修会実施事項については、次の各号に掲げる基準等に基づき実施する。

- 2 明海大学歯科総合医育成コース単位認定委員会（以下「単位認定委員会」という。）の指定する研修会に参加する。
- 3 資格更新（以下「更新」という。）のための単位取得有効期限は、原則として資格登録された日から5年以内とする。
- 4 更新のための単位取得要件は、原則として次の各号に掲げる基準とする。
 - (1) **Excellent Clinician** は、5年以内に100単位とする。

① 更新のための症例発表	1回につき10単位
② 更新のための研修会	1回につき10単位
③ 単位認定委員会の指定する研修会参加	1回につき10単位
④ 認定医資格申請者対象の症例発表等	1回につき10単位
 - (2) **Distinguished Clinician** は、5年以内に100単位とする。

① 更新のための症例発表	1回につき10単位
② 更新のための研修会	1回につき10単位
③ 単位認定委員会の指定する研修会参加	1回につき10単位
④ 認定医資格申請者対象の症例発表等	1回につき10単位
 - (3) **Master Clinician** は、5年以内に100単位とする。

① 更新のための症例発表	1回につき10単位
② 更新のための研修会	1回につき10単位
③ 単位認定委員会の指定する研修会参加	1回につき10単位
④ 認定医資格申請者対象の症例発表等	1回につき10単位

（雑則）

第5条 この細則に定めるほか、必要な事項は別に定める。

附 則

この細則は、2017年4月1日から施行する。

別表1 (認定医の研修科目)

コース名	区分	科目	年次	時間	単位	
基礎的臨床教育 ベーシック	クリニカルベーシック (スタートラインコース) Excellent Clinician	1 1 診察診断と治療方針	1-2	3	0.2	
		2 2 保存修復	1-2	3	0.2	
		3 3 歯内療法	1-2	3	0.2	
		4 4 口腔外科	1-2	3	0.2	
		5 5 補綴治療	1-2	3	0.2	
		6 6 歯周治療	1-2	3	0.2	
		7 7 歯科医のヒューマンスキル向上講座	1-2	3	0.2	
		8 8 患者利益と医療の質	1-2	3	0.2	
		9 9 歯周治療はバイオロジー	1-2	3	0.2	
		10 10 口腔育成(小児歯科)	1-2	3	0.2	
		11 11 臨床解剖学入門	1-2	3	0.2	
		12 12 補綴Ⅰ(有体義歯)	1-2	3	0.2	
		13 13 補綴Ⅱ(顎口腔機能と咬合)	1-2	3	0.2	
		14 14 摂食嚥下のメカニズム	1-2	3	0.2	
	15 15 摂食嚥下リハビリテーション	1-2	3	0.2		
	16 16 臨床歯科矯正学	1-2	3	0.2		
	17 17 スポーツデンティスト歯科医学へのいざない[スポーツ歯科医学概論]	1-2	3	0.2		
	18 18 歯科医院経営	1-2	3	0.2		
	19 19 歯科治療に伴う上顎洞合併症	1-2	3	0.2		
	20 20 睡眠時無呼吸症候群	1-2	3	0.2		
	21 21 分子疫学栄養医学概論	1-2	3	0.2		
	22 22 歯周疾患	1-2	3	0.2		
	23 23 歯科臨床に必要な医療人種と医療水準の担保	1-2	3	0.2		
	24 24 健口から患者へ	1-2	3	0.2		
	25 25 がん向き歯	1-2	3	0.2		
	26 26 脳卒中回復期における歯科連携診療の現状～話題提供～	1-2	3	0.2		
	27 27 自立支援介護(自立支援歯科)	1-2	3	0.2		
	28 28 咀嚼と全身機能	1-2	3	0.2		
				84	5.6	
基礎的臨床教育 ベーシック	クリニカルベーシック (その他) Excellent Clinician	39 1	1-2	6	0.2	
		40 2	1-2	6	0.2	
		41 3	1-2	6	0.2	
		42 4	1-2	6	0.2	
		43 5	1-2	6	0.2	
				30	1.8	
基礎的臨床教育 ステップアップ	クリニカルステップアップ (デモンストレーションコース) Excellent Clinician	29 1	1-2	6	0.4	
		30 2	1-2	6	0.4	
		31 3	1-2	6	0.4	
		32 4	1-2	6	0.4	
		33 5	1-2	6	0.4	
		34 6	1-2	6	0.4	
		35 7	1-2	6	0.4	
		36 8	1-2	6	0.4	
		37 9	1-2	6	0.4	
		38 10	1-2	6	0.4	
				60	4	
		計		174	10.6	
実践的臨床教育 インターミディエイト	保存系治療 Distinguished Clinician	44 1	3-4	6	0.2	
		45 2	3-4	6	0.2	
		46 3	3-4	6	0.2	
		47 4	3-4	6	0.2	
		48 5	3-4	6	0.2	
		49 6	3-4	6	0.2	
		50 7	3-4	6	0.2	
		51 8	3-4	6	0.2	
		52 9	3-4	6	0.2	
		53 10	3-4	9	0.3	
		54 11	3-4	11	0.4	
		55 12	3-4	11	0.4	
		56 13	3-4	8	0.3	
		57 14	3-4	6	0.2	
					99	3.4
	実践的臨床教育 インターミディエイト	補綴治療の基本 Distinguished Clinician	58 1	3-4	6	0.2
			59 2	3-4	6	0.2
			60 3	3-4	6	0.2
			61 4	3-4	6	0.2
			62 5	3-4	6	0.2
			63 6	3-4	6	0.2
					36	1.2
	実践的臨床教育 インターミディエイト	口腔外科 インプラント治療 Distinguished Clinician	64 1	3-4	6	0.2
			65 2	3-4	6	0.2
			66 3	3-4	6	0.2
			67 4	3-4	6	0.2
			68 5	3-4	6	0.2
69 6			3-4	6	0.2	
70 7			3-4	6	0.2	
71 8			3-4	6	0.2	
72 9			3-4	6	0.2	
73 10			3-4	6	0.2	
74 11	3-4	6	0.2			
75 12	3-4	6	0.2			
				72	2.4	
実践的臨床教育 インターミディエイト	MTM-矯正治療 Distinguished Clinician	76 1	3-4	6	0.2	
		77 2	3-4	6	0.2	
		78 3	3-4	6	0.2	
		79 4	3-4	6	0.2	
				24	0.8	
		計		231	7.8	
高度専門的臨床教育 アドバンス	歯周治療 インプラント治療 Master Clinician	80 1	5-6・7-8	5	0.2	
		81 2	5-6・7-8	6	0.2	
		82 3	5-6・7-8	5	0.2	
		83 4	5-6・7-8	6	0.2	
		84 5	5-6・7-8	5	0.2	
		85 6	5-6・7-8	6	0.2	
	86 7	5-6・7-8	5	0.2		
	87 8	5-6・7-8	6	0.2		
					44	1.6
	高度専門的臨床教育 アドバンス	補綴治療 Master Clinician	88 1	5-6・7-8	6	0.2
			89 2	5-6・7-8	6	0.2
			90 3	5-6・7-8	6	0.2
			91 4	5-6・7-8	6	0.2
			92 5	5-6・7-8	6	0.2
			93 6	5-6・7-8	6	0.2
			94 7	5-6・7-8	6	0.2
			95 8	5-6・7-8	6	0.2
			96 9	5-6・7-8	6	0.2
97 10			5-6・7-8	6	0.2	
98 11			5-6・7-8	6	0.2	
99 12			5-6・7-8	6	0.2	
				72	2.4	
高度専門的臨床教育 アドバンス	インプラント治療 Master Clinician	100 1	5-6・7-8	6	0.2	
		101 2	5-6・7-8	6	0.2	
		102 3	5-6・7-8	6	0.2	
		103 4	5-6・7-8	6	0.2	
		104 5	5-6・7-8	6	0.2	
		105 6	5-6・7-8	6	0.2	
		106 7	5-6・7-8	6	0.2	
				42	1.4	
		計		158	5.4	
		合計		563	23.8	

別表2 (認定医の研修コースの修得モデル)

(2019年4月現在)

認定資格	区 分	年次	時間	単位	備考
(1)Excellent Clinician	クリニカルベーシック	1・2	54	3.6	
	口腔健康管理	1・2	24	0.8	
	スポーツ歯科	1・2	6	0.2	
	クリニカルステップアップ	1・2	54	3.6	
	理解度テスト 症例発表				
	計		138	8.2	
(2)Distinguished Clinician	クリニカルベーシック	1・2	54	3.6	
	口腔健康管理	1・2	24	0.8	
	スポーツ歯科	1・2	6	0.2	
	クリニカルステップアップ	1・2	54	3.6	
	保存系治療	3・4	91	3.2	
	補綴治療の基本	3・4	36	1.2	
	口腔外科・インプラント治療	3・4	72	2.4	
	MTM・矯正治療	3・4	24	0.8	
	理解度テスト 症例発表				
	計		361	15.8	
(3)Master Clinician	クリニカルベーシック	1・2	54	3.6	
	口腔健康管理	1・2	24	0.8	
	スポーツ歯科	1・2	6	0.2	
	クリニカルステップアップ	1・2	54	3.6	
	保存系治療	3・4	91	3.2	
	補綴治療の基本	3・4	36	1.2	
	口腔外科・インプラント治療	3・4	72	2.4	
	MTM・矯正治療	3・4	24	0.8	
	歯周治療・インプラント治療	5・6・7・8	44	1.6	
	補綴治療	5・6・7・8	72	2.4	
	インプラント治療	5・6・7・8	42	1.4	
	理解度テスト 症例発表 口頭試問				
	合計		519	21.2	

別表3 (資格認定申請納付金)

区 分	(1) Excellent Clinician	(2) Distinguished Clinician	(3) Master Clinician
①資格申請・試験受験料	30,000円	30,000円	30,000円
②資格認定・登録料	30,000円	50,000円	70,000円
③追加試験料	30,000円	30,000円	30,000円

別表4 (資格更新納付金)

区 分	(1) Excellent Clinician	(2) Distinguished Clinician	(3) Master Clinician
①資格更新研修会費用	50,000円	50,000円	50,000円
②資格更新申請料	10,000円	10,000円	10,000円
③資格更新認定登録料	10,000円	20,000円	30,000円
④再申請費用	50,000円	70,000円	100,000円

(注意) ①上記の資格更新研修会費用は、基本料金であり、認定資格により別に研修費用が加算される。

別表5 (資格申請書類の提出先)

明海大学歯科総合医評価機構 宛 〒350-0283 埼玉県坂戸市けやき台 1-1 TEL049-279-2733(代) TEL049-279-2728(直) FAX049-285-6036 E-mail : univ-ce@dent.meikai.ac.jp

参考1 (認定医の資格申請の流れ)

認定医の資格申請者		生涯研修部	
手続き	書類等	事務処理	処理
①資格申請・試験受験料 (1)Excellent・C (2)Distinguished・C (3)Master Clinician	資格申請 30,000円	①申請者台帳記載・資格 該当コース登録	処理 ↓
②各種コースの受講	各種コースの 受講料	①申請者台帳登録情報確認	
③資格認定申請登録 (1)E.C 30,000円 (2)D.C 50,000円 (3)M.C 70,000円	資格認定登録	①試験問題作成 ②症例発表 ③申請者書類審査 ④経歴確認 ⑤資格称号・証明書発行	準備 ↓ 処理 ↓

参考2 (認定医の更新等の流れ)

認定医の資格申請者		生涯研修部	
手続き	書類等	事務処理	処理
①資格更新申請	資格更新申請 10,000円	①申請者台帳記載・資格 該当コース登録	準備 ↓
②資格更新のための各種コ ースの受講	各種コースの 受講 50,000円	①所定研修・生涯研修会	判断 ↓
③資格更新の認定	資格更新登録 10,000円	①更新者書類審査 ②経歴確認 ③資格称号・証明書発行	処理

(注意) ①上記の資格更新研修会費用は、基本料金であり認定資格により、別に定める研修費用が加算される。

様式 1 (1) 認定申請書

(単位認定委員会記入欄)

受付番号	第 号
受付年月日	西暦 年 月 日
推薦者	⑩
推薦者	⑩

認 定 申 請 書

西暦 年 月 日

明海大学歯科総合医評価機構長 殿

(フリガナ)

氏 名 ⑩
会 員 No.

明海大学歯科総合医育成コース認定医制度に関わる資格登録申請書類を添付し、申請します。

申請区分	申請認定医資格	認定申請料	備考
<input type="checkbox"/>	(1) Excellent Clinician		
<input type="checkbox"/>	(2) Distinguished Clinician		
<input type="checkbox"/>	(3) Master Clinician		

(注意) 該当するものに してください。

歯科総合医評価機構

様式 1 (1) 認定申請書 (記入例)

(単位認定委員会記入欄)

受付番号	第 001 号
受付年月日	西暦 2014 年 4 月 13 日
推薦者	明海太郎 印
推薦者	明海花子 印

認 定 申 請 書

西暦 2014 年 4 月 13 日

明海大学歯科総合医評価機構長 殿

(フリガナ) メイカイジロウ

氏 名 明海次郎 印

会 員 No. 000001

明海大学歯科総合医育成コース認定医制度に関わる資格登録申請書類を添付し、申請します。

申請区分	申請認定医資格	認定申請料	備考
<input checked="" type="checkbox"/>	(1) Excellent Clinician	30,000 円	
<input type="checkbox"/>	(2) Distinguished Clinician		
<input type="checkbox"/>	(3) Master Clinician		

(注意) 該当するものに してください。

歯科総合医評価機構

写真

- 1.縦 4cm×横 3cm
- 2.胸から上部
- 3.本人のみが撮影されたもの
- 4.6 か月以内に撮影されたもの
- 5.無帽で正面を向いたもの
- 6.スナップ写真は不可

履 歴 書

西暦 年 月 日現在

フリガナ		男・女	西暦 年 月 日生
氏 名	(印)	女	(歳)
本 籍			
現住所	〒	TEL	— —
医療機関名			
同上所在地	〒	TEL	— —
学 歴 及 び 職 歴			
西暦 年 月 日	〇〇大学歯学部卒業		
年 月 日	第〇回歯科医師国家試験合格		
年 月 日	歯科医籍登録第〇〇〇〇〇号		
年 月 日	〇〇大学大学院〇〇研究科修了		
職 歴			
年 月 日	〇〇大学歯学部研修医		
年 月 日	〇〇大学研究生		
年 月 日	〇〇大学助手		
年 月 日	〇〇歯科医院勤務		
年 月 日	〇〇歯科医院開業 現在に至る		
学会及び社会における活動			
年 月 日	公益社団法人日本口腔インプラント学会会員 (評議員 理事)		
年 月 日	〇〇		
	(注)1. 学歴は、大学卒業以降をご記入ください。 (注)2. 外国留学については、学生として留学の場合は学歴欄に、研究者として留学の場合は職歴欄にご記入ください。 (注)3. 外国の学位、称号については、原語を併記の上正確にご記入ください。		
賞 罰			
上記のとおり相違ありません。			
	西暦	年	月 日
	氏 名		(印)

様式3 (3) 所属する学会会員履歴書

○所属する学会会員履歴書を添付する。

様式4 (4) 申請症例報告書

〇〇〇〇の一症例 (タイトルを入力)

医療法人〇〇会 〇〇歯科医院
 歯科医師 〇〇〇〇

Excellent Clinician コース
 発表年月日 2016年〇〇月〇〇日

切歯大臼歯科歯之症例集 様式4
 Excellent Clinician コース 4

症 例

患 者：〇〇歳 〇性
 初診日：〇〇〇〇年〇〇月
 主 訴：〇〇〇〇 (例奥歯が痛い)
 現病歴：〇〇〇〇 (例1週間ほど前より右下7に冷水痛を認めたらが放置、来院前日に自発痛を認めため来院)
 歯科既往歴：
 全身既往歴：
 家族歴：特記すべき事項なし

切歯大臼歯科歯之症例集 様式4
 Excellent Clinician コース 6

初診時 (2016年〇〇月〇〇日)

切歯大臼歯科歯之症例集 様式4 8

初診時 (2016年〇〇月〇〇日)

R L

初診時 (2016年〇〇月〇〇日)

切歯大臼歯科歯之症例集 様式4
 Excellent Clinician コース 12

初診時 (2016年〇〇月〇〇日)

上 顎																			
P																			
B																			
D																			
P	8	7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7	8			
L																			
P																			
D																			
B																			
下 顎																			

PPD: Probing Pocket Depth (mm) B: 傾斜 P: 口蓋側 L: 舌側
 動揺: Millerの分類 (Ⅲ) Bleeding On Probing (赤) BOP率 〇.〇%
 4mm以上の歯肉ポケット 〇.〇%

切歯大臼歯科歯之症例集 様式4
 Excellent Clinician コース 13

〇〇検査

・検査時の写真を入れる 検査7

Excellent Clinician コース 15

診 断

7 6 5 4 3 2 1 | 1 2 3 4 5 6 7
 7 6 5 4 3 2 1 | 1 2 3 4 5 6 7

7 6 5 4 3 2 1 | 1 2 3 4 5 6 7
 7 6 5 4 3 2 1 | 1 2 3 4 5 6 7

7 6 5 4 3 2 1 | 1 2 3 4 5 6 7
 7 6 5 4 3 2 1 | 1 2 3 4 5 6 7

7 6 5 4 3 2 1 | 1 2 3 4 5 6 7
 7 6 5 4 3 2 1 | 1 2 3 4 5 6 7

7 6 5 4 3 2 1 | 1 2 3 4 5 6 7
 7 6 5 4 3 2 1 | 1 2 3 4 5 6 7

欠損
 慢性歯周炎
 う蝕症
 慢性根尖性歯周炎
 急性歯髄炎

切歯大臼歯科歯之症例集 様式4
 Excellent Clinician コース 16

問題点と対策

ここに問題点を抽出して記載します。対策を記載します。

治療方針

• 問題点と対策から治療方針を決定して記載します。

治療計画

• 治療方針に従い、治療計画を記載します。

治療終了時

(2016年00月00日)



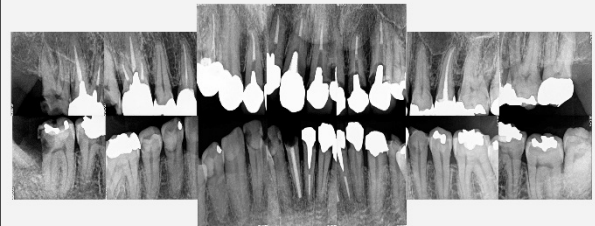
治療終了時

(2016年00月00日)



治療終了時

(2016年00月00日)



治療終了時

(2016年00月00日)

歯	8	7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7	8
上																
下																

PPD: Probing Pocket Depth (mm)
B: 頰側 P: 舌側 L: 舌側
動揺: Millerの分類 (表)

Bleeding On Probing (表)
BOP率 ○○.○%
4mm以上の歯周ポケット ○○.○%

術前術後比較



術前

術後

考察

今回の症例をととして、治療上とくに検討を加えるべき項目について記載をする。

文献で検討を加えたことも記載する・

まとめ

今回の発表の症例を簡潔にまとめる

様式5 (5) 主な業績目録

教育研究業績書(総括)					
					年 月 日
				氏名	Ⓜ
大分類	小分類	単著編数	共著編数	計	備 考
I 著 書	著 書				
	翻 訳 書				
II 学術論文	総 説				
	原 著 論 文				
	症 例 報 告				
III 学会発表	特 別 講 演				
	シンポジウム				
	一 般 発 表				
IV そ の 他	報 告 書				
	そ の 他				

様式6 (6) 認定研修記録書

様式7 第5条(認定医の資格・称号等)認定証書

様式7 (1) Excellent Clinician

<p>認 定 証 Certificate Excellent Clinician</p>	<p>認定書第〇〇〇号 〇〇〇〇〇〇殿</p>
<p>あなたは歯科総合医育成コースが実施した認定資格試験に合格しましたのでこれを証明します</p>	
<p>〇〇〇〇年〇〇月〇〇日</p>	
<p>明海大学歯学部長 中 寫 裕 印</p>	

様式7 (2) Distinguished Clinician

認定証 Certificate Distinguished Clinician	認定書第〇〇〇号 〇〇〇〇〇〇殿
あなたは歯科総合医育成コースが実施した認定資格試験に合格しましたのでこれを証明します	
〇〇〇〇年〇〇月〇〇日	明海大学歯学部長 中 寫 裕 印

様式7 (3) Master Clinician

認定証 Certificate Master Clinician	認定書第〇〇〇号 〇〇〇〇〇〇殿
あなたは歯科総合医育成コースが実施した認定資格試験に合格しましたのでこれを証明します	
〇〇〇〇年〇〇月〇〇日	明海大学歯学部長 中 寫 裕 印

発行者 明海大学・朝日大学歯学部生涯研修部
〒350-0283 埼玉県坂戸市けやき台 1-1
TEL049-279-2728 FAX049-285-6036
E-mail:univ-ce@dent.meikai.ac.jp
発行日 2019年5月1日

組織図 Organization Chart

